

平成30年度 自転車保有実態に関する調査報告書 抜粋

平成30年10月

一般財団法人

自転車産業振興協会

Japan Bicycle Promotion Institute



第3章 調査結果の概要



§1 自転車保有台数

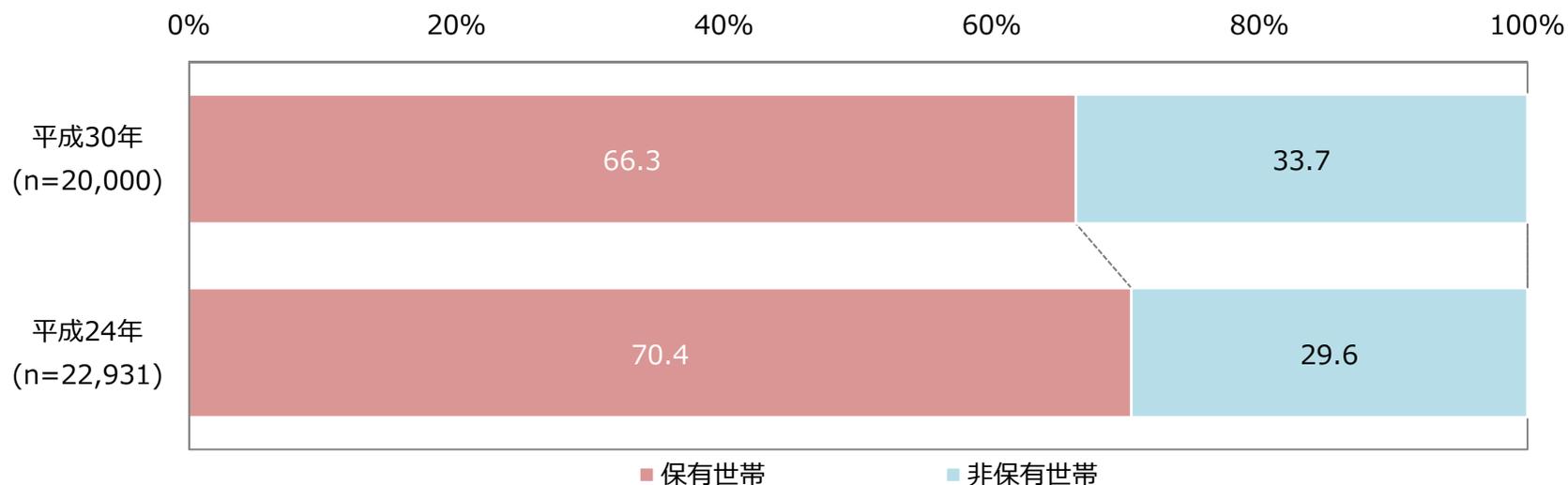
1.世帯保有率、保有台数分布、1世帯当たり平均保有台数

P21~P25

前回（平成24年調査）との保有率を比べた。
前回より保有率は4.1ポイント減少している。
保有台数の分布は、「1台」の保有率に変化は見られないが、「2台」以上の保有率が減少している。1世帯当たりの保有台数は、全世帯で0.13台、保有世帯で0.07台減少している。

「質問」 D1.お宅には自転車がありますか。（S A）

前回との保有有無別割合の比較

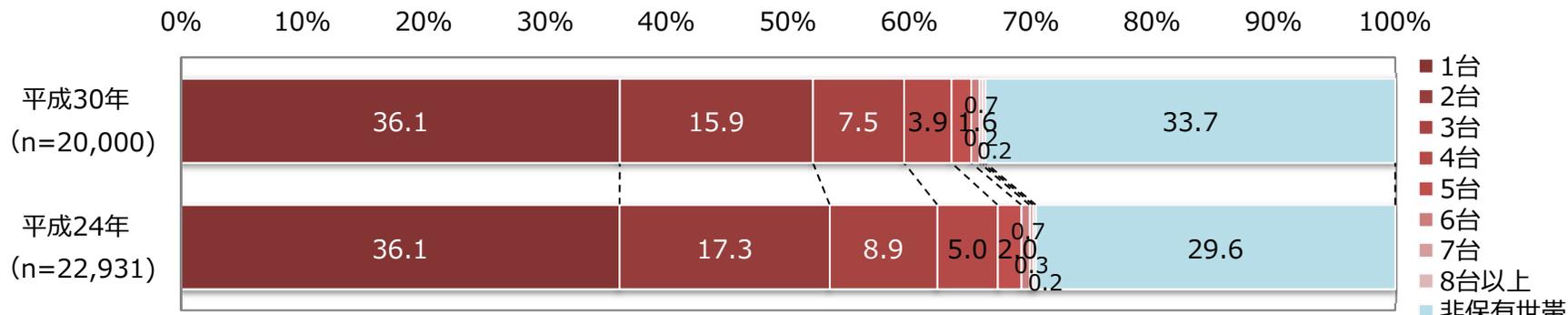


1.世帯保有率、保有台数分布、1世帯当たり平均保有台数

P21~P25

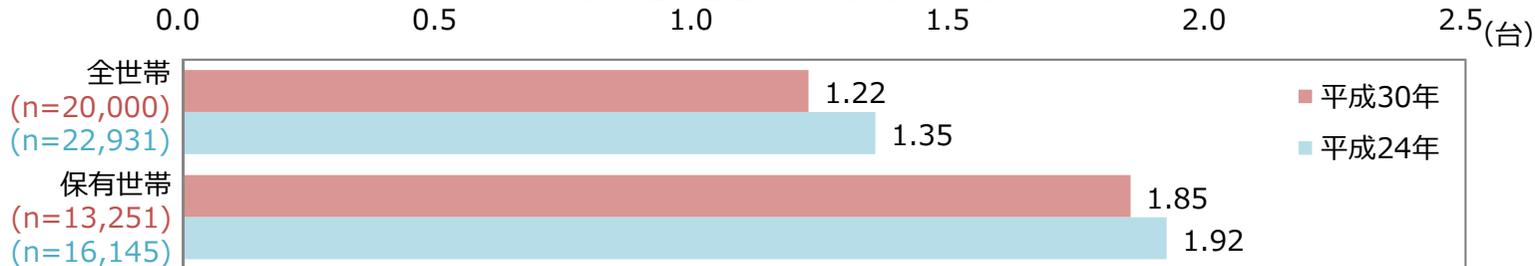
「質問」 D4.使用頻度別にそれぞれの台数をお知らせください。(数量) ※合計値のみ使用

前回との保有台数別割合の比較



	1台	2台	3台	4台	5台	6台	7台	8台以上	非保有世帯
①平成30年	36.1 %	15.9 %	7.5 %	3.9 %	1.6 %	0.7 %	0.2 %	0.2 %	33.7 %
②平成24年	36.1 %	17.3 %	8.9 %	5.0 %	2.0 %	0.7 %	0.3 %	0.2 %	29.6 %
差分 (①-②)	0.0 %	-1.4 %	-1.4 %	-1.1 %	-0.4 %	0.0 %	-0.1 %	0.0 %	4.1 %

前回との1世帯当たり 平均保有台数の比較

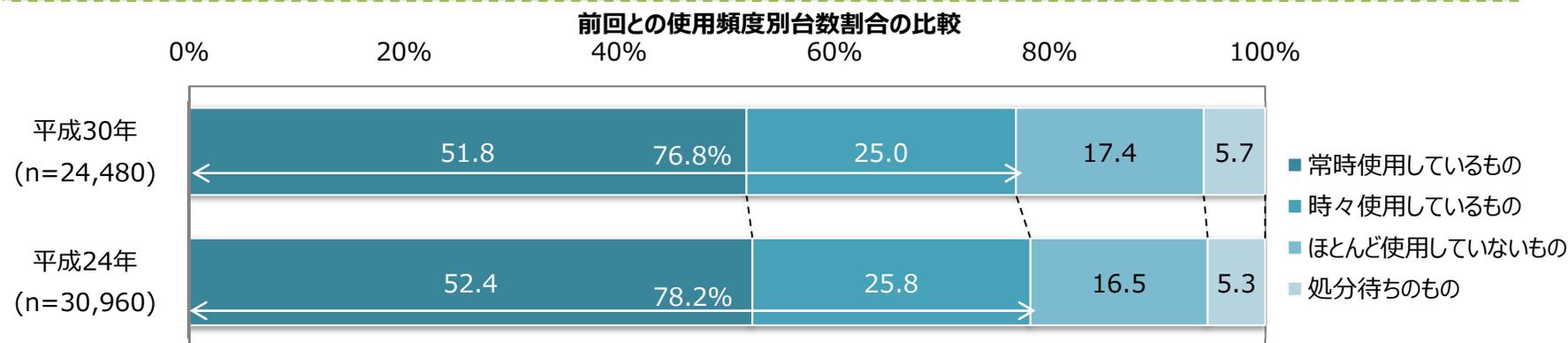


2.使用頻度別保有台数

P26～P30

前回（平成24年調査）との使用頻度別の割合を比べた。
 前回より「常時使用しているもの」「時々使用しているもの」を合わせた“使用中自転車”は
 1.4ポイント減少し、1世帯当たりの平均保有台数も、0.13台減少している。

「質問」 D4.使用頻度別にそれぞれの台数をお知らせください。該当しない箇所は0（ゼロ）をご記入ください。（数量）



	平成30年			平成24年		
	保有台数 (台)	1世帯当たりの平均保有台数	縦%	保有台数 (台)	1世帯当たりの平均保有台数	縦%
常時使用しているもの	12,680	0.63	51.8%	16,208	0.71	52.4%
時々使用しているもの	6,132	0.31	25.0%	8,001	0.35	25.8%
ほとんど使用していないもの	4,270	0.21	17.4%	5,100	0.22	16.5%
処分待ちのもの	1,397	0.07	5.7%	1,651	0.07	5.3%
合計	24,480	1.22	100.0%	30,960	1.35	100.0%

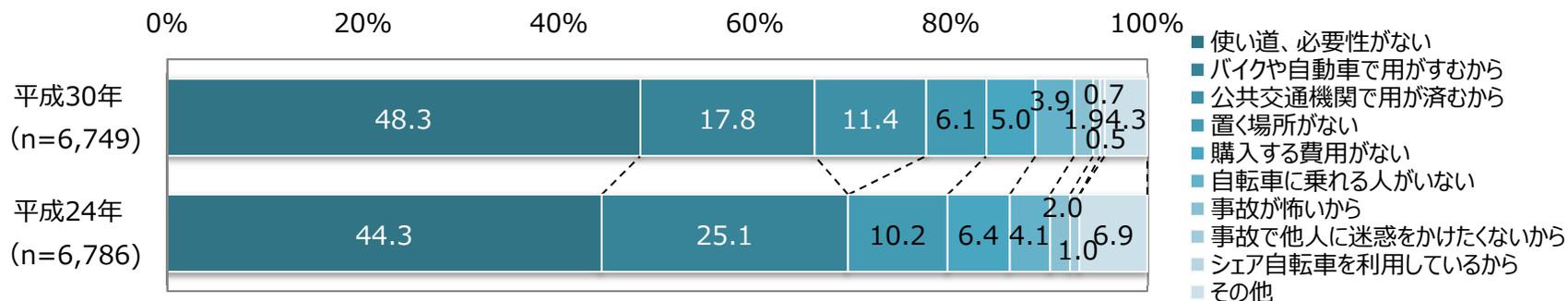
3.自転車非保有理由

P31~P37

前回（平成24年調査）との非保有理由別の割合を比べた。
 前回より「使い道、必要性がない」が4ポイント増加し、平成30年調査より追加された選
 択肢の「公共交通機関で用が済むから」を合わせると59.7%となり、15.4ポイント増加し
 ている。「バイクや自動車で用が済むから」は前回より7.3ポイント減少している。

「質問」 D2.自転車を保有しない（お持ちにならない）理由をお知らせください。（S A）

前回との非保有理由別割合の比較



	要性道、必 い道、必 がない	す動バイ む車イク からで用 がからが が自	む関公 からで用 がが交 が済機	な置く 場所 が	用購 がない する 費	なれる 人が が乗	か事故 が怖 い	かた から 迷惑 な い か	か事故 で他 人	か車 を 利用 し 自 転	そ の 他
①平成30年	48.3 %	17.8 %	11.4 %	6.1 %	5.0 %	3.9 %	1.9 %	0.7 %	0.5 %	4.3 %	
②平成24年	44.3 %	25.1 %	-	10.2 %	6.4 %	4.1 %	2.0 %	1.0 %	-	6.9 %	
差分 (①-②)	4.0 %	-7.3 %	-	-4.1 %	-1.4 %	-0.2 %	-0.1 %	-0.3 %	-	-2.6 %	

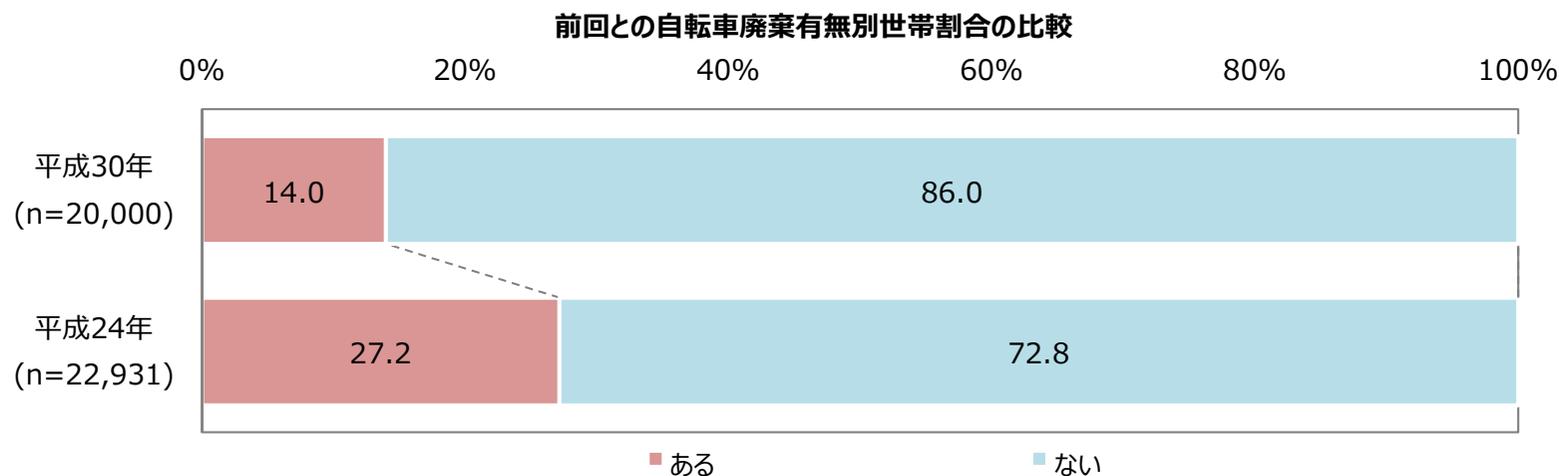
※「公共交通機関で用が済むから」、「シェア自転車を利用しているから」は平成30年調査から追加された選択肢

4.世帯廃棄率、廃棄台数分布、1世帯当たり平均廃棄台数

P38~P42

前回（平成24年調査）との自転車廃棄有無別の割合を比べた。
前回より「ある世帯」が13.2ポイント減少している。
1世帯当たりの平均廃棄台数では、全世帯で0.21台、ある世帯では0.09台減少している。

「質問」 D8. 過去3年以内の廃棄台数（粗大ごみで出したもの）をお知らせください。「売った、あげた、盗難、紛失」は除きます。（数量）

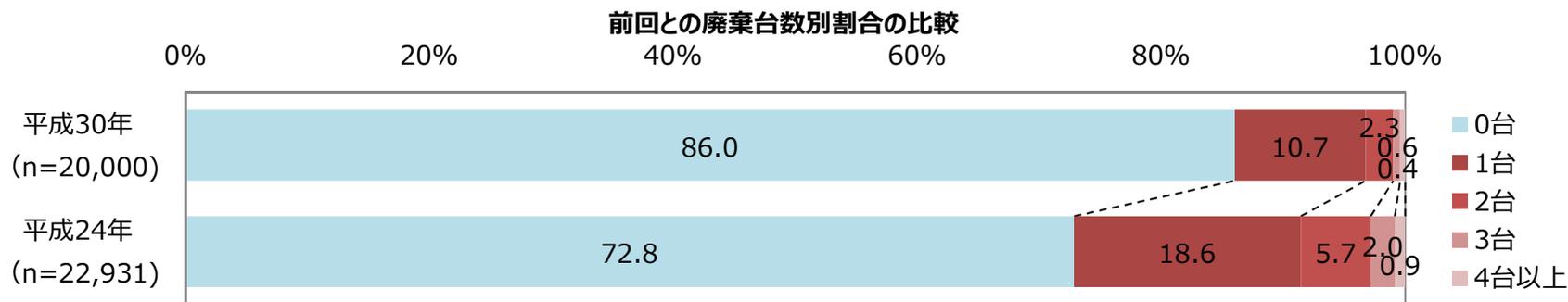


※平成24年調査は平成22年1月～平成24年11月までの廃棄台数、
平成30年調査は平成28年1月～平成30年4月までの廃棄台数

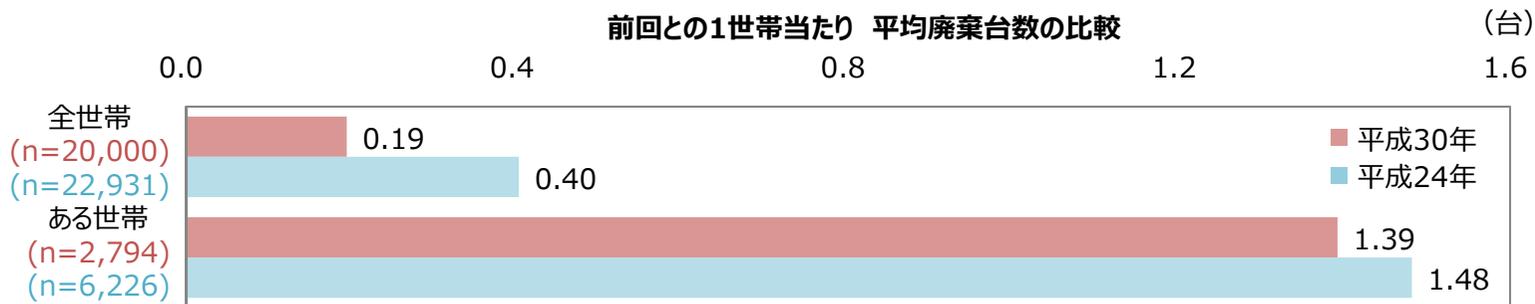
4.世帯廃棄率、廃棄台数分布、1世帯当たり平均廃棄台数

P38~P42

「質問」 D8. 過去3年以内の廃棄台数（粗大ごみで出したもの）をお知らせください。「売った、あげた、盗難、紛失」は除きます。（数量）



	0台	1台	2台	3台	4台以上
①平成30年	86.0 %	10.7 %	2.3 %	0.6 %	0.4 %
②平成24年	72.8 %	18.6 %	5.7 %	2.0 %	0.9 %
差分 (① - ②)	13.2 %	-7.9 %	-3.4 %	-1.4 %	-0.5 %



※平成24年調査は平成22年1月～平成24年11月までの廃棄台数
 平成30年調査は平成28年1月～平成30年4月までの廃棄台数



§2 自転車の概要

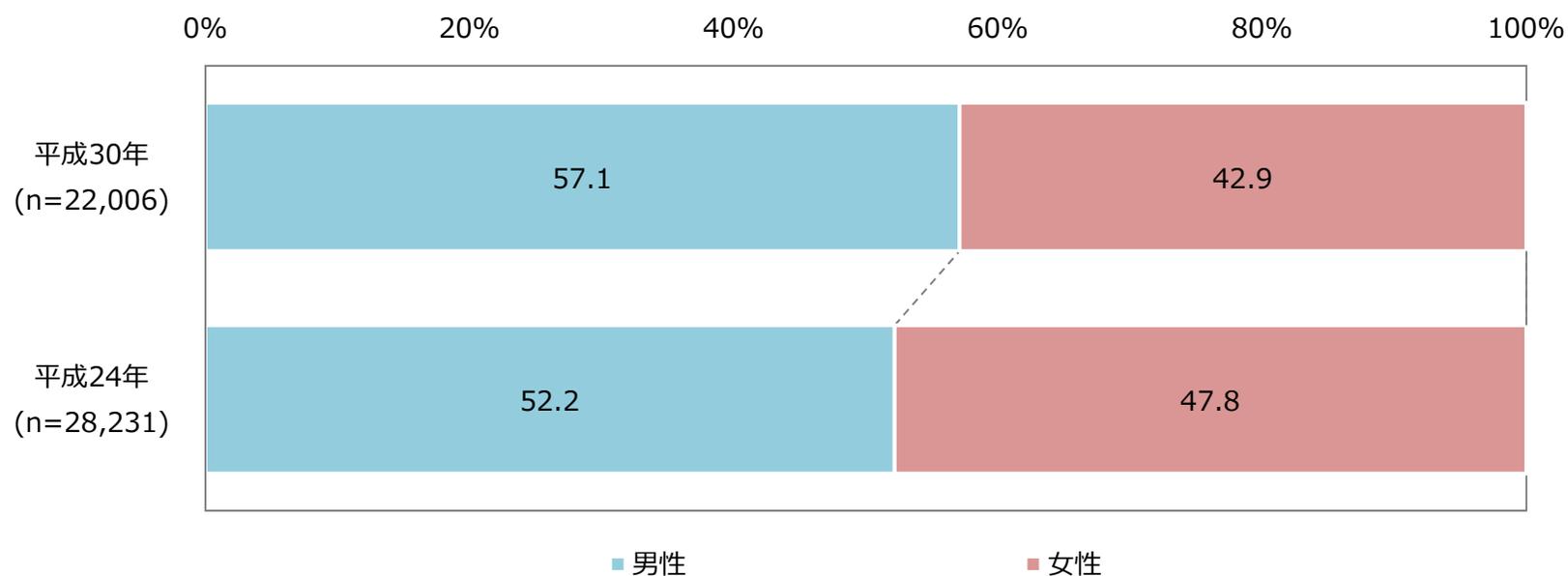
1. 自転車の使用者特性

P43~P45

前回（平成24年調査）との自転使用者性別の割合を比べた。
前回より「男性」が4.9ポイント増加している。

「質問」 <Q10の質問は、F1（同居している人の続柄、性別、年齢、職業・就学分類）の質問で同居している方の中の誰かを訊ねる質問である。>
Q10.それは主にどなたが使いますか。

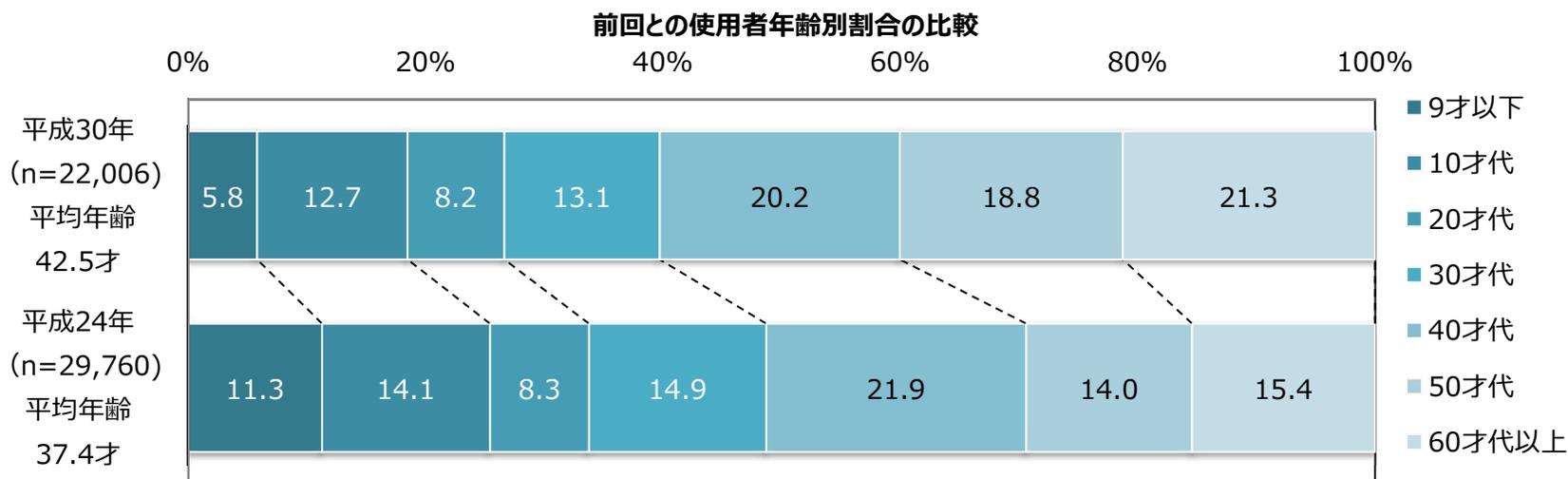
前回との使用者性別割合の比較



1. 自転車の利用者特性

P43~P45

前回（平成24年調査）との自転使用者年齢別の割合を比べた。
 使用者年齢別割合では、50才以上の割合が増加している。



	9才以下	10才代	20才代	30才代	40才代	50才代	60才代以上
①平成30年	5.8 %	12.7 %	8.2 %	13.1 %	20.2 %	18.8 %	21.3 %
②平成24年	11.3 %	14.1 %	8.3 %	14.9 %	21.9 %	14.0 %	15.4 %
差分 (① - ②)	-5.5 %	-1.4 %	-0.1 %	-1.8 %	-1.7 %	4.8 %	5.9%

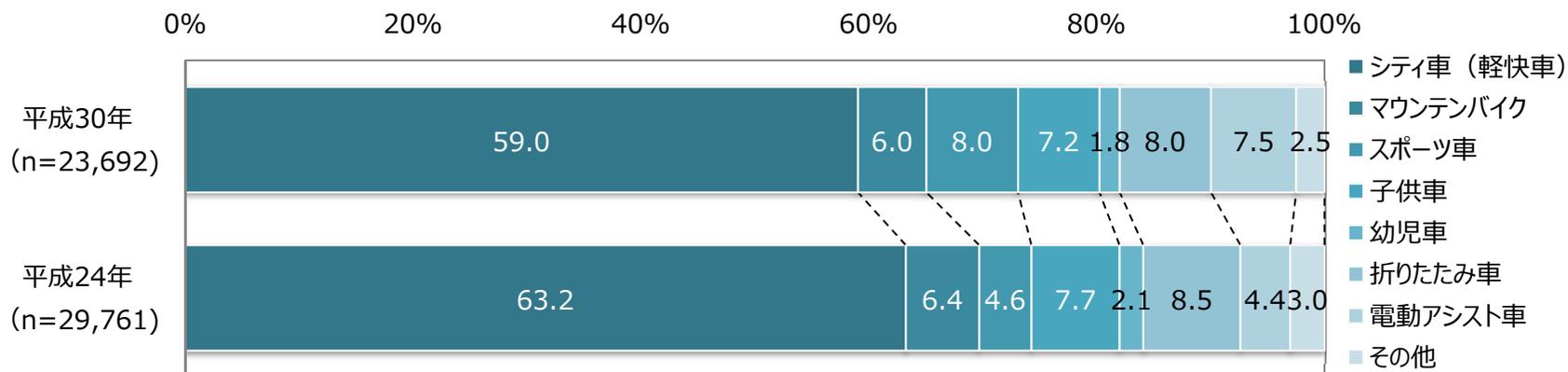
3.車種

P48~P52

前回（平成24年調査）との自転車の種類別の割合を比べた。
 前回より「シティ車（軽快車）」が4.2ポイント減少している。
 「スポーツ車」は3.4ポイント、「電動アシスト車」は3.1ポイント増加している。

「質問」 Q2.自転車の種類はどれですか。（S A）

前回との自転車の種類別割合の比較



	シティ車 （軽快車）	マウンテン バイク	スポーツ車	子供車	幼児車	折りたたみ車	電動 アシスト車	その他
①平成30年	59.0 %	6.0 %	8.0 %	7.2 %	1.8 %	8.0 %	7.5 %	2.5 %
②平成24年	63.2 %	6.4 %	4.6 %	7.7 %	2.1 %	8.5 %	4.4 %	3.0 %
差分（①－②）	-4.2 %	-0.4 %	3.4 %	-0.5 %	-0.3 %	-0.5 %	3.1 %	-0.5 %

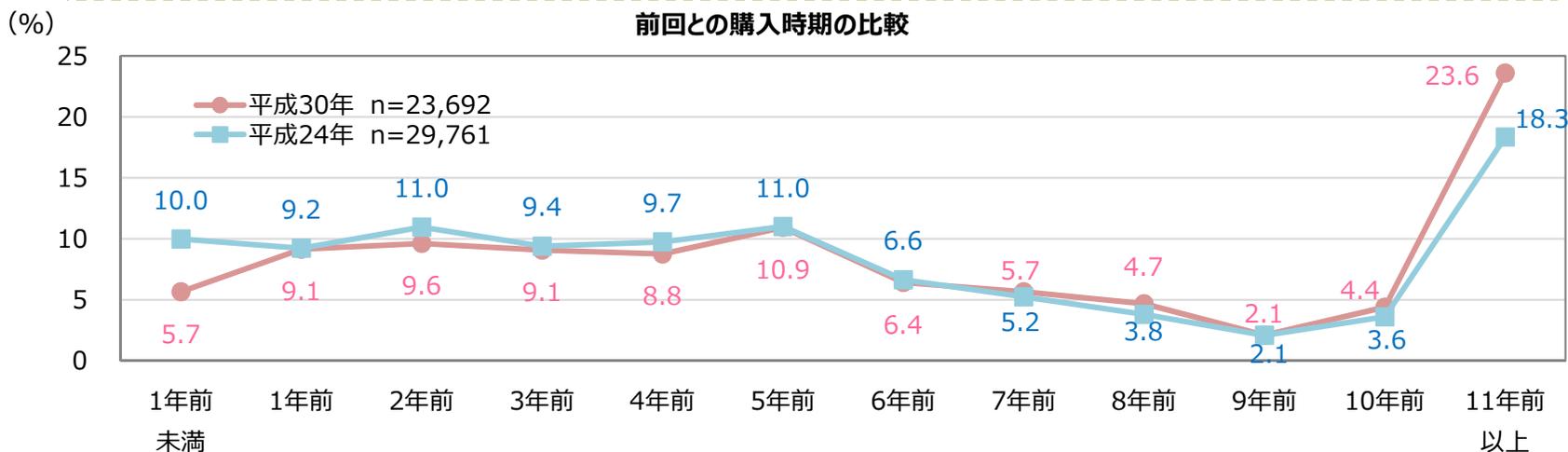
※平成30年「電動アシスト車」は、「電動アシスト車のシティ車（軽快車）」、「電動アシスト車のスポーツ車」、「電動アシスト車の幼児同乗車」を合計した値

4.購入時期

P53~P57

前回（平成24年調査）との購入時期の割合を比べた。
 前回より「1年前未満」が4.3ポイント減少し、「11年前以上」が5.3ポイント増加している。
 車種別の平均使用年数では、すべての車種で伸びているが、最多は「折りたたみ車」で1.4年で増加している。

「質問」 Q1.自転車はいつごろ買われ（もらい）ましたか。（S A）

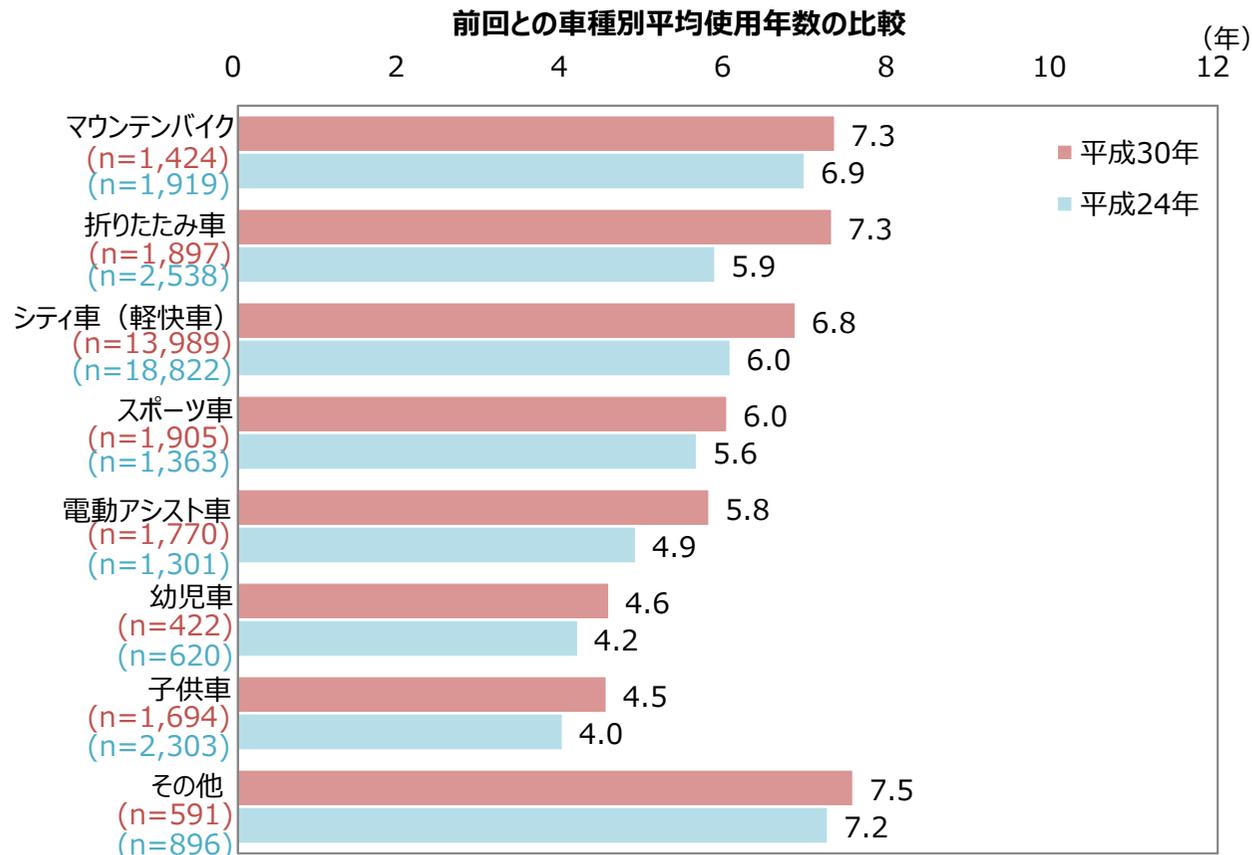


	1年前未満	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前	6年前	7年前	8年前	9年前	10年前	11年前以上
平成30年	2018年 1月~4月	2017年 1月~12月	2016年 1月~12月	2015年 1月~12月	2014年 1月~12月	2013年 1月~12月	2012年 1月~12月	2011年 1月~12月	2010年 1月~12月	2009年 1月~12月	2008年 1月~12月	2007年 以前
平成24年	2012年 1月~11月	2011年 1月~12月	2010年 1月~12月	2009年 1月~12月	2008年 1月~12月	2007年 1月~12月	2006年 1月~12月	2005年 1月~12月	2004年 1月~12月	2003年 1月~12月	2002年 1月~12月	2001年 以前

4.購入時期

P53~P57

「質問」 Q1.自転車はいつごろ買われ（もらい）ましたか。（S A）



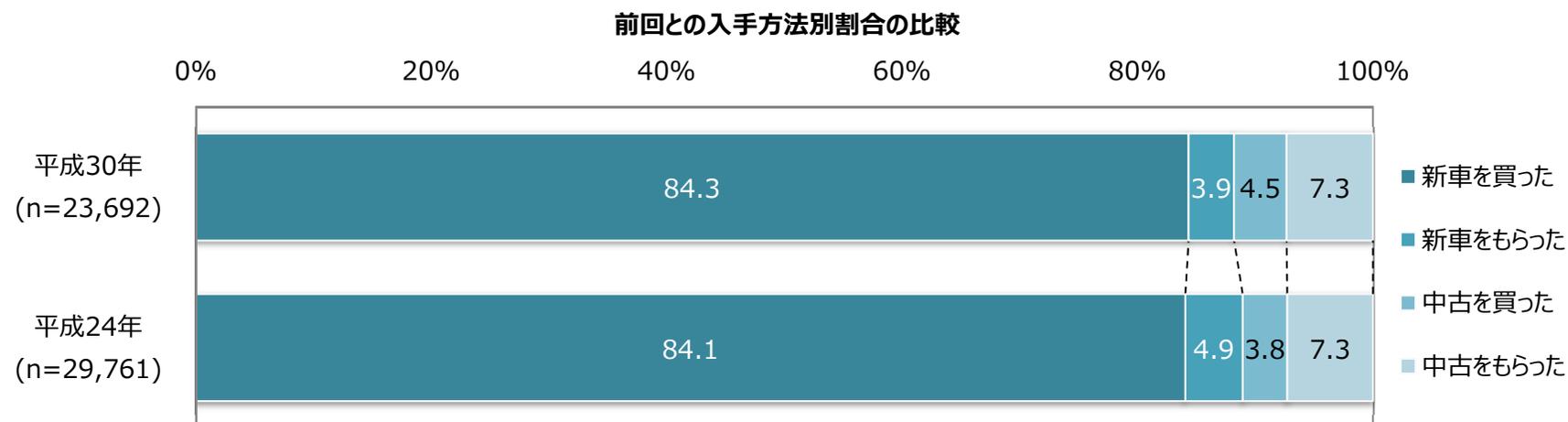
※平成30年「電動アシスト車」は「電動アシスト車のシティ車（軽快車）」、「電動アシスト車のスポーツ車」、「電動アシスト車の幼児同乗車」を平均した値

5.入手方法

P58～P62

前回（平成24年調査）との入手方法別の割合を比べた。
 前回より「新車をもらった」が1.0ポイント減少し、「中古を買った」が0.7ポイント増加している。

「質問」 Q4.それは新車を買った（もらった）ものですか。中古を買った（もらった）ものですか。（S A）



	新車を買った	新車をもらった	中古を買った	中古をもらった
①平成30年	84.3%	3.9%	4.5%	7.3%
②平成24年	84.1%	4.9%	3.8%	7.3%
差分 (①-②)	0.2%	-1.0%	0.7%	0.0%

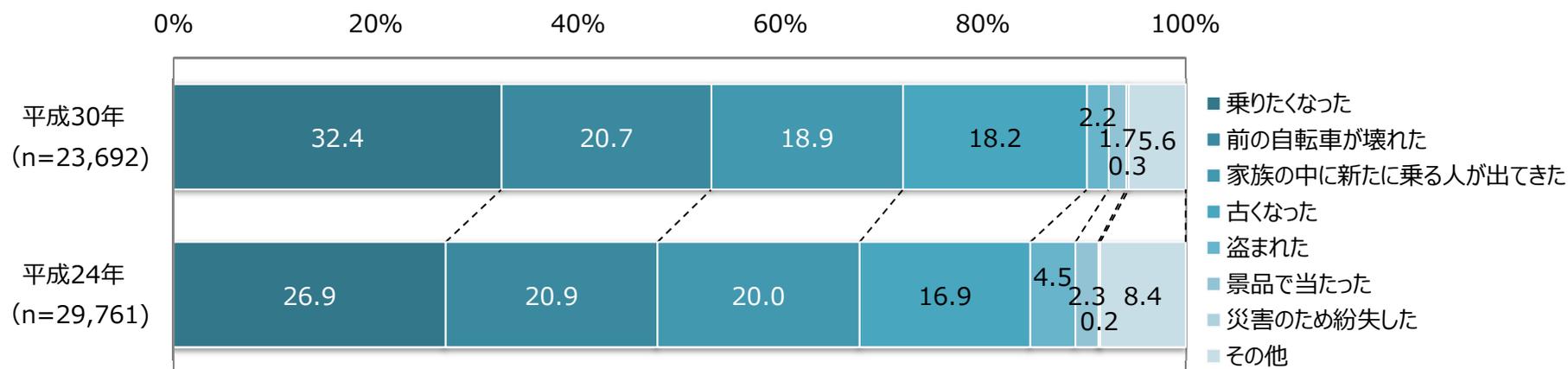
6.購入理由

P63~P67

前回（平成24年調査）との購入理由別の割合を比べた。
 前回より「乗りたくなった」が5.5ポイント増加し、「盗まれた」が2.3ポイント減少している

「質問」 Q5.それを買った（もらった）理由は何ですか。主な理由をあげてください。（S A）

前回との購入理由別割合の比較



	乗りたくなった	前の自転車が壊れた	家族の中に新たに乗る人が出てきた	古くなった	盗まれた	景品で当たった	災害のため紛失した	その他
①平成30年	32.4 %	20.7 %	18.9 %	18.2 %	2.2 %	1.7 %	0.3 %	5.6 %
②平成24年	26.9 %	20.9 %	20.0 %	16.9 %	4.5 %	2.3 %	0.2 %	8.4 %
差分 (①-②)	5.5 %	-0.2 %	-1.1 %	1.3 %	-2.3 %	-0.6 %	0.1 %	-2.8 %

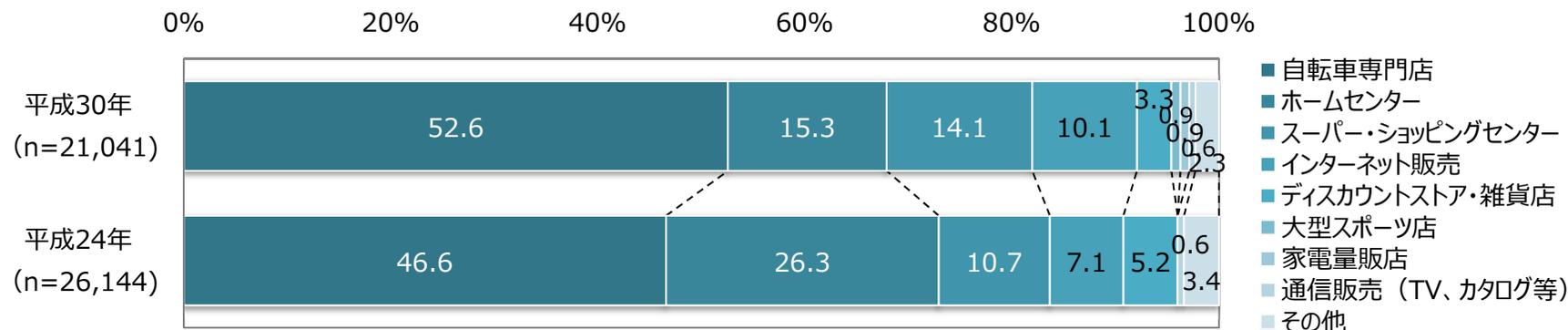
7.購入先

P68~P72

前回（平成24年調査）との購入先別の割合を比べた。
 前回より「街の自転車店」「大型自転車専門店」を合計した「自転車専門店」が6.0ポイント増加し、「ホームセンター」が11.0ポイント減少している。

「質問」 <Q4.入手方法で「新車を買った」「中古を買った」とお答えになった自転車についておたずねします。>
 Q6.それはどこで買われましたか。（S A）

前回との購入先別割合の比較



	自転車専門店	ホームセンター	スーパー・ショッピングセンター	インターネット販売	ディスカウントストア・雑貨店	大型スポーツ店	家電量販店	通信販売 (TV、カタログ等)	その他
①平成30年	52.6%	15.3%	14.1%	10.1%	3.3%	0.9%	0.9%	0.6%	2.3%
②平成24年	46.6%	26.3%	10.7%	7.1%	5.2%	-	-	0.6%	3.4%
差分 (①-②)	6.0%	-11.0%	3.4%	3.0%	-1.9%	-	-	0.0%	-1.1%

※自転車専門店は「街の自転車店」「大型自転車専門店」の合計値、「大型スポーツ店」「家電量販店」は平成30年より追加された選択肢

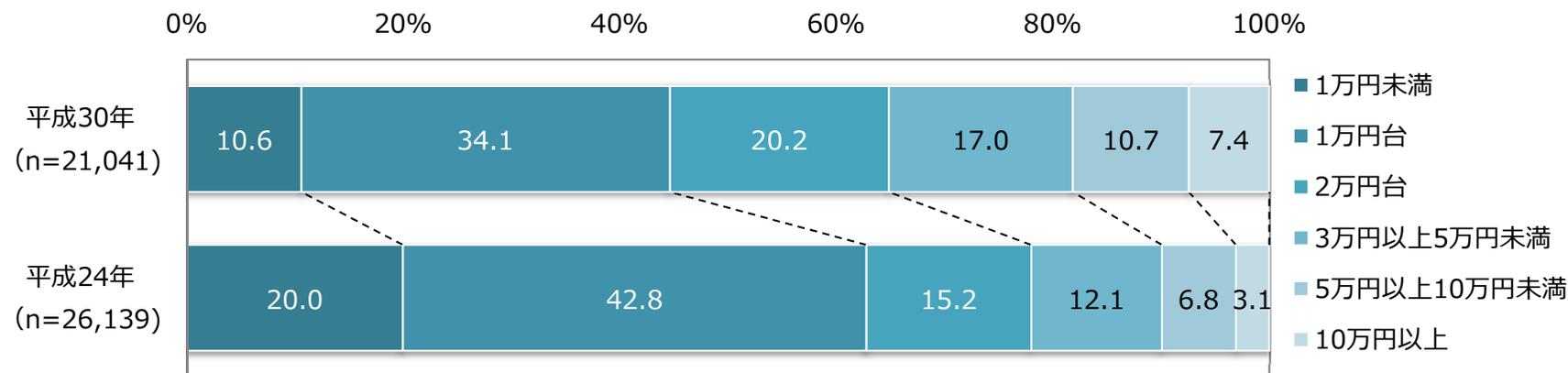
8. 購入価格

P73~P79

前回（平成24年調査）との購入価格別の割合を比べた。
 前回より2万円以下は減少し、2万円以上は増加している。
 車種別平均購入価格もすべての車種で増加している。

◀質問▶ <Q4.入手方法で「新車を買った」「中古を買った」とお答えになった自転車についておたずねします。>
 Q7.ご購入価格はいくらぐらいでしたか。（S A）

前回との購入価格別割合の比較

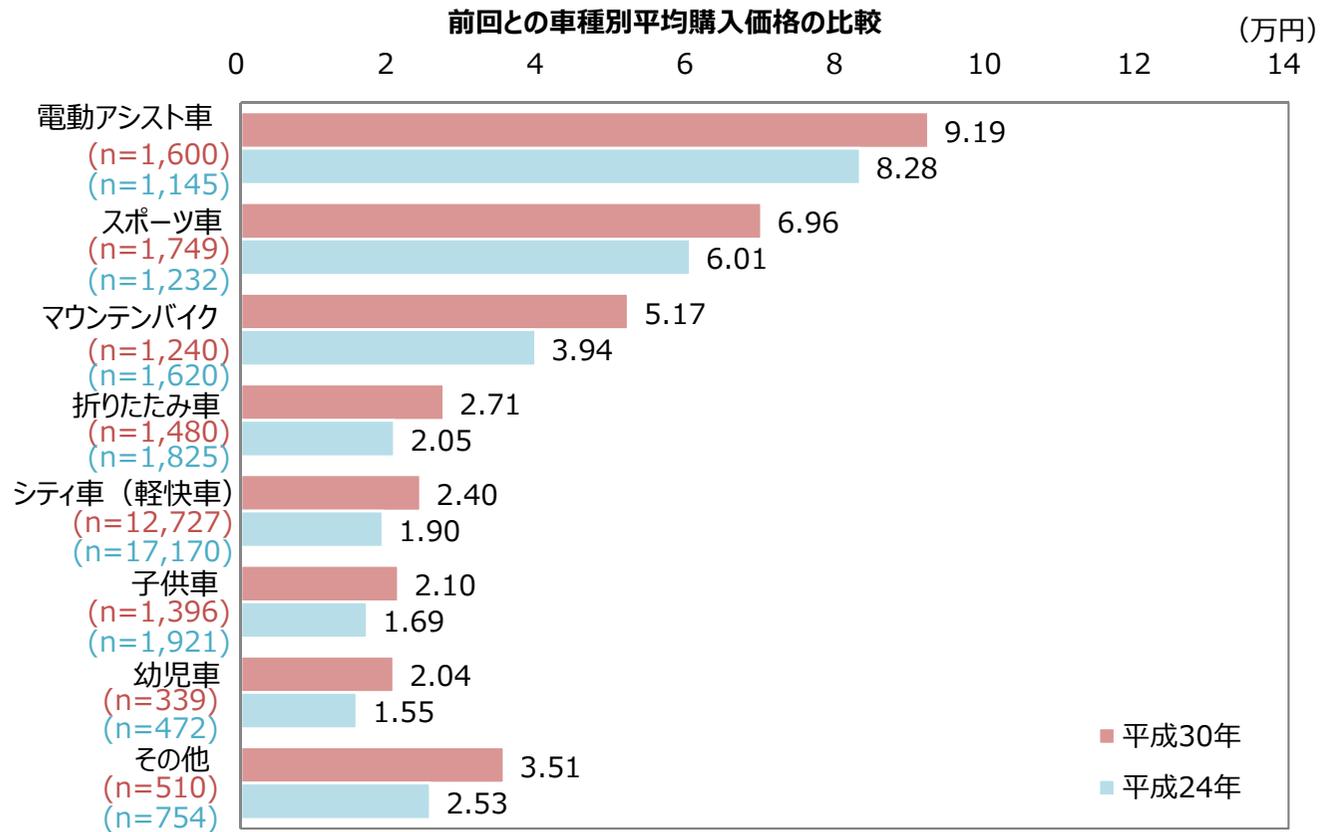


	1万円未満	1万円台	2万円台	3万円以上5万円未満	5万円以上10万円未満	10万円以上
①平成30年	10.6 %	34.1 %	20.2 %	17.0 %	10.7 %	7.4 %
②平成24年	20.0 %	42.8 %	15.2 %	12.1 %	6.8 %	3.1 %
差分 (① - ②)	-9.4 %	-8.7 %	5.0 %	4.9 %	3.9 %	4.3 %

8. 購入価格

P73~P79

「質問」 <Q4.入手方法で「新車を買った」「中古を買った」とお答えになった自転車についておたずねします。>
Q7.ご購入価格はいくらぐらいでしたか。(S A)



※平成30年「電動アシスト車」は「電動アシスト車のシティ車（軽快車）」、「電動アシスト車のスポーツ車」、「電動アシスト車の幼児同乗車」を平均した値

9. 使用意向年数・使用想定年数

P80~P84

前回（平成24年調査）との使用意向年数を比べた。
平均使用意向年数は前回の4.63年より0.11年増加し、4.74年である。

「質問」 Q19.自転車は実際にあと何年くらい使いたいと思いますか。（S A）

前回との使用意向年数別割合の比較



	1年未満	1年	2~3年	4~5年	6年以上
①平成30年	6.7 %	12.0 %	30.8 %	31.5 %	18.9 %
②平成24年	7.1 %	10.5 %	30.9 %	31.9 %	19.6 %
差分 (①-②)	-0.4 %	1.5 %	-0.1 %	-0.4 %	-0.7 %

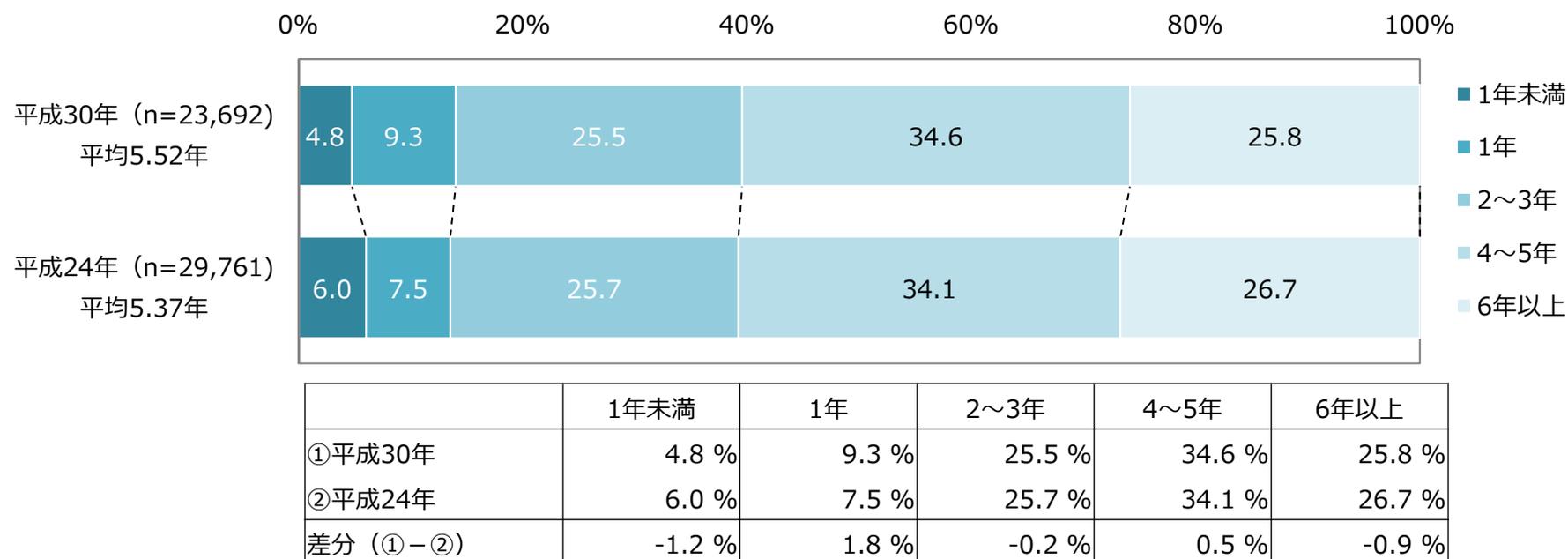
9. 使用意向年数・使用想定年数

P80~P84

前回（平成24年調査）との使用想定年数を比べた。
平均使用想定年数は前回の5.37年より0.15年増加し、5.52年である。

「質問」 Q20.自転車はあと何年くらい使えますか。（S A）

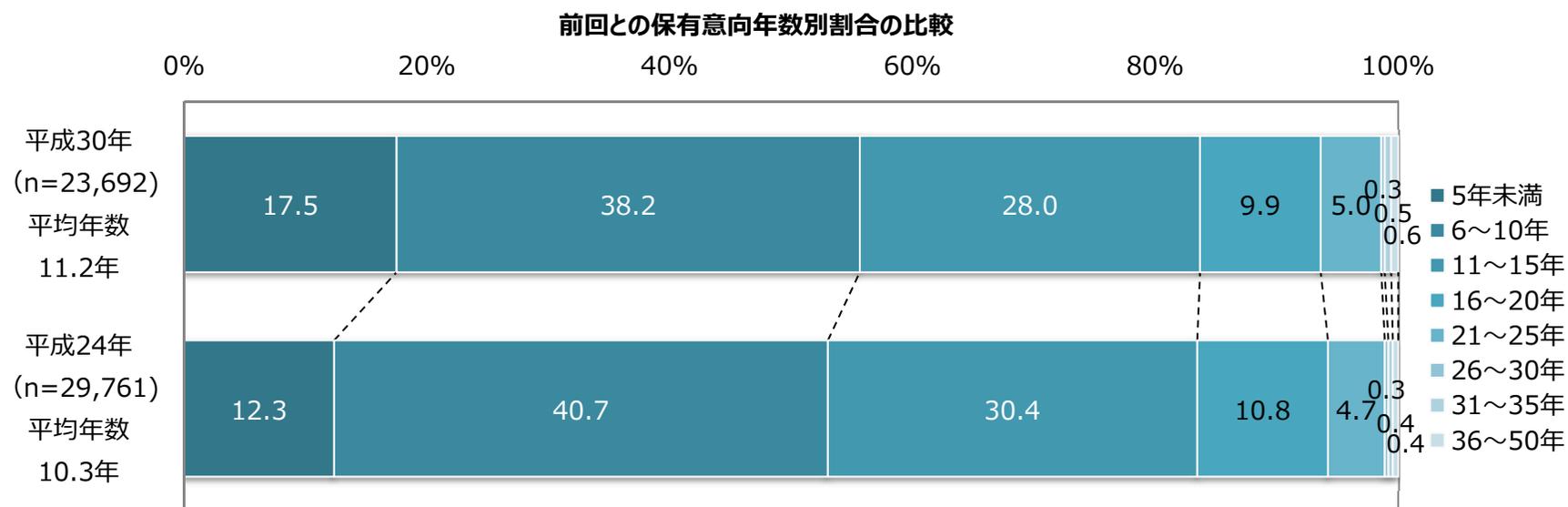
前回との使用想定年数別割合の比較



10. 保有年数の推計

P85~P89

前回（平成24年調査）との保有意向年数を比べた。
平均保有意向年数は前回の10.3年より0.9年増加し、11.2年である。



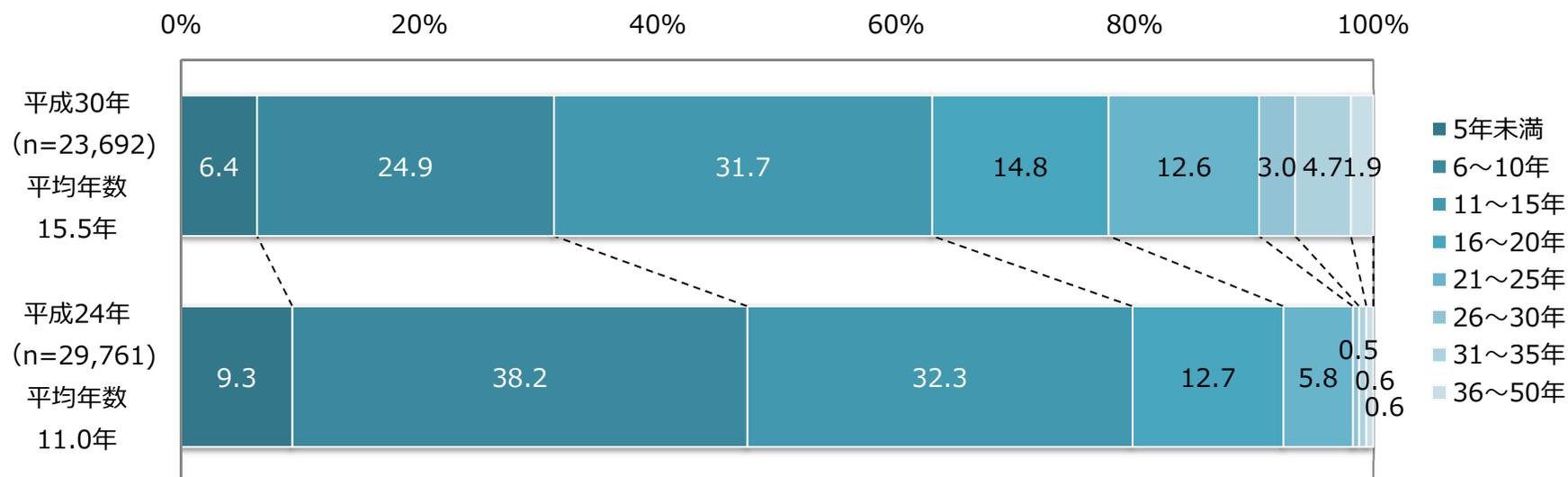
	5年未満	6~10年	11~15年	16~20年	21~25年	26~30年	31~35年	36~50年
①平成30年	17.5%	38.2%	28.0%	9.9%	5.0%	0.3%	0.5%	0.6%
②平成24年	12.3%	40.7%	30.4%	10.8%	4.7%	0.3%	0.4%	0.4%
差分 (①-②)	5.2%	-2.5%	-2.4%	-0.9%	0.3%	0.0%	0.1%	0.2%

10. 保有年数の推計

P85~P89

前回（平成24年調査）との保有想定年数を比べた。
平均保有想定年数は前回の11.0年より4.5年増加し、15.5年である。

前回との保有想定年数別割合の比較



	5年未満	6~10年	11~15年	16~20年	21~25年	26~30年	31~35年	36~50年
①平成30年	6.4%	24.9%	31.7%	14.8%	12.6%	3.0%	4.7%	1.9%
②平成24年	9.3%	38.2%	32.3%	12.7%	5.8%	0.5%	0.6%	0.6%
差分 (①-②)	-2.9%	-13.3%	-0.6%	2.1%	6.8%	2.5%	4.1%	1.3%



§3 自転車の使用状況

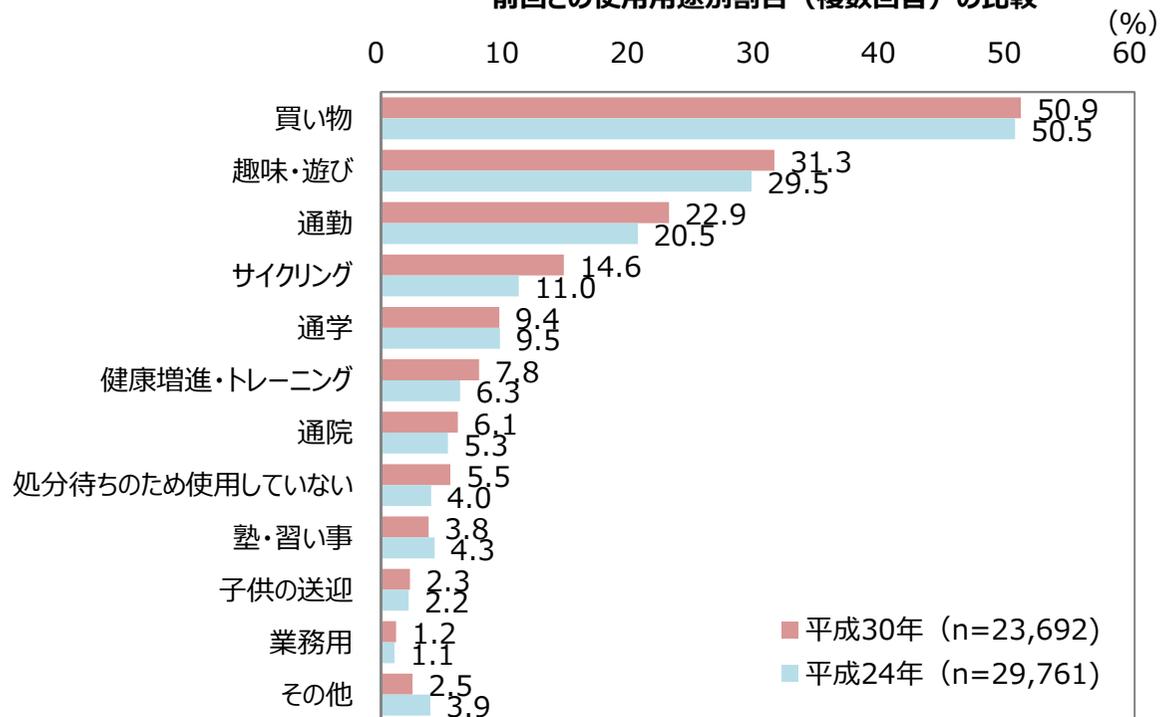
1. 使用用途

P90~P94

前回（平成24年調査）との使用用途別の割合を比べた。
 買い物の割合には大きな変化はなかったが、「趣味・遊び」で1.8ポイント、「通勤」で2.4
 ポイント、「サイクリング」で3.6ポイント増加している。

「質問」 Q11.それは普段どのような目的に使われますか。該当することを全てお知らせください。（M A）

前回との使用用途別割合（複数回答）の比較



複数回答	①平成30年	②平成24年	差分 (①-②)
買い物	50.9%	50.5%	0.4%
趣味・遊び	31.3%	29.5%	1.8%
通勤	22.9%	20.5%	2.4%
サイクリング	14.6%	11.0%	3.6%
通学	9.4%	9.5%	-0.1%
健康増進・トレーニング	7.8%	6.3%	1.5%
通院	6.1%	5.3%	0.8%
処分待ちのため使用していない	5.5%	4.0%	1.5%
塾・習い事	3.8%	4.3%	-0.5%
子供の送迎	2.3%	2.2%	0.1%
業務用	1.2%	1.1%	0.1%
その他	2.5%	3.9%	-1.4%

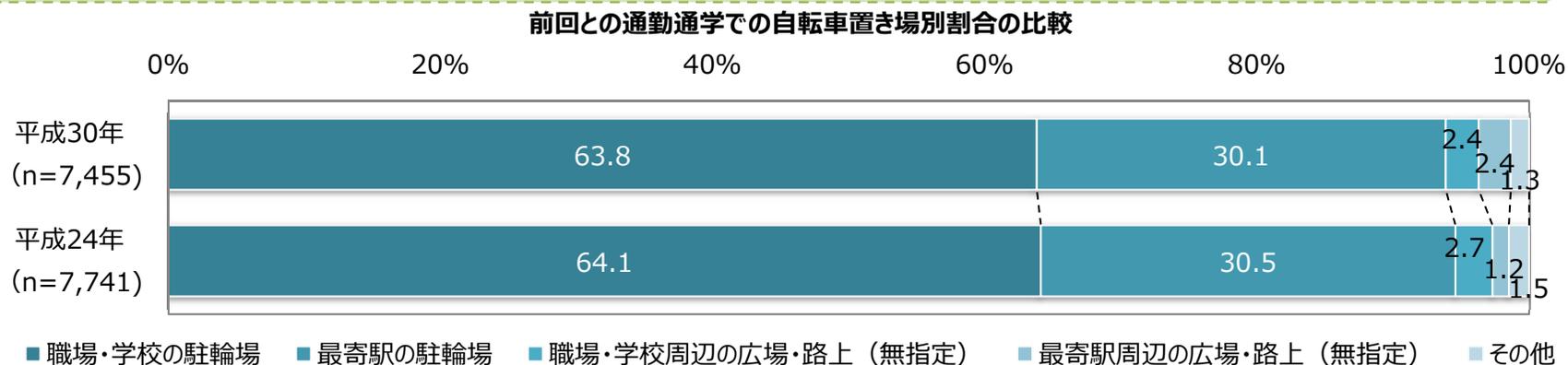
2. 通勤・通学での自転車置き場

P95~P99

前回（平成24年調査）との自転車置き場別の割合を比べた。
 「最寄駅周辺の広場・路上（無指定）」が1.2ポイント増加している。
 「職場・学校の駐輪場」「最寄駅の駐輪場」「職場・学校周辺の広場・路上（無指定）」
 に大きな変化はなかった。

「質問」 <Q11.使用用途を「通勤」または「通学」とお答えになった自転車についておたずねします。>

Q13.通勤、通学では次のどこに自転車を置いていますか。（S A）



	職場・学校の駐輪場	最寄駅の駐輪場	職場・学校周辺の広場・路上（無指定）	最寄駅周辺の広場・路上（無指定）	その他
①平成30年	63.8 %	30.1 %	2.4 %	2.4 %	1.3 %
②平成24年	64.1 %	30.5 %	2.7 %	1.2 %	1.5 %
差分（①－②）	-0.3 %	-0.4 %	-0.3 %	1.2 %	-0.2 %

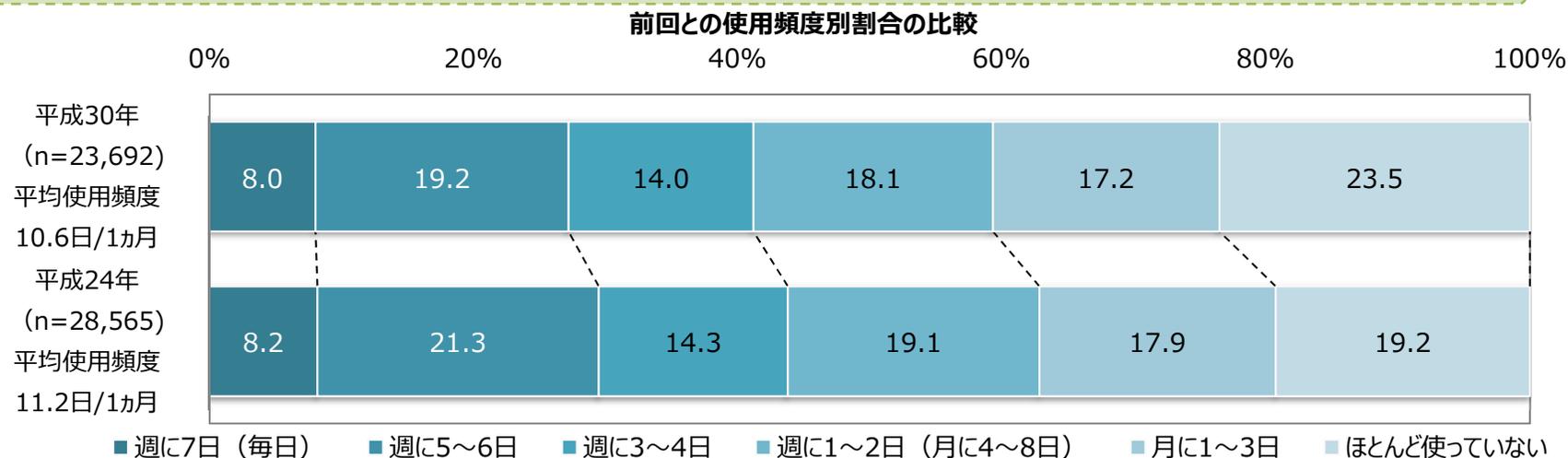
※平成30年「最寄駅の駐輪場」は、「最寄駅の駐輪場（月極・定期利用）」「最寄駅の駐輪場（一時利用）」を合計した値

3. 使用頻度

P100~P104

前回（平成24年調査）との使用頻度別の割合を比べた。
「ほとんど使っていない」が前回より4.3ポイント増加している。
1ヵ月平均使用頻度は0.6日減少している。

「質問」 Q14.週に何日くらい使われますか。（S A）



	週に7日（毎日）	週に5～6日	週に3～4日	週に1～2日（月に4～8日）	月に1～3日	ほとんど使っていない
①平成30年	8.0 %	19.2 %	14.0 %	18.1 %	17.2 %	23.5 %
②平成24年	8.2 %	21.3 %	14.3 %	19.1 %	17.9 %	19.2 %
差分（①－②）	-0.2 %	-2.1 %	-0.3 %	-1.0 %	-0.7 %	4.3 %

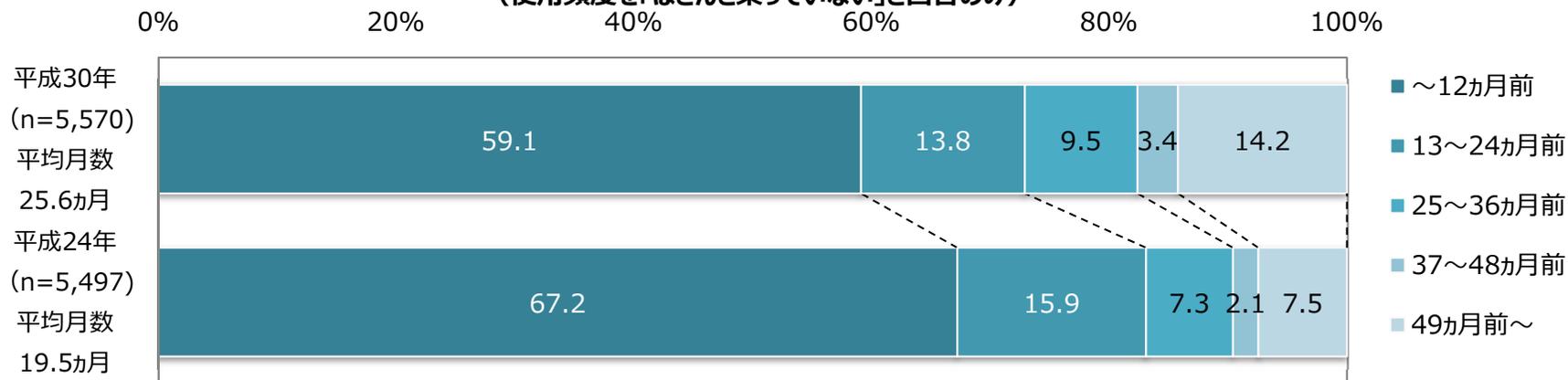
4. 最後に使ったのは何カ月前

P105~P109

前回（平成24年調査）との最後の使用月別割合を比べた。
24か月前までは減少しているが、25か月前以上が増加している。
平均月数は、6.1か月増加している。

「質問」 <Q14.使用頻度を「ほとんど使っていない」とお答えになった自転車についておたずねします。>
Q15.最後に使ったのは何カ月前ですか。（数量）

前回との最後の使用月_何か月前別割合の比較
(使用頻度を「ほとんど乗っていない」と回答のみ)



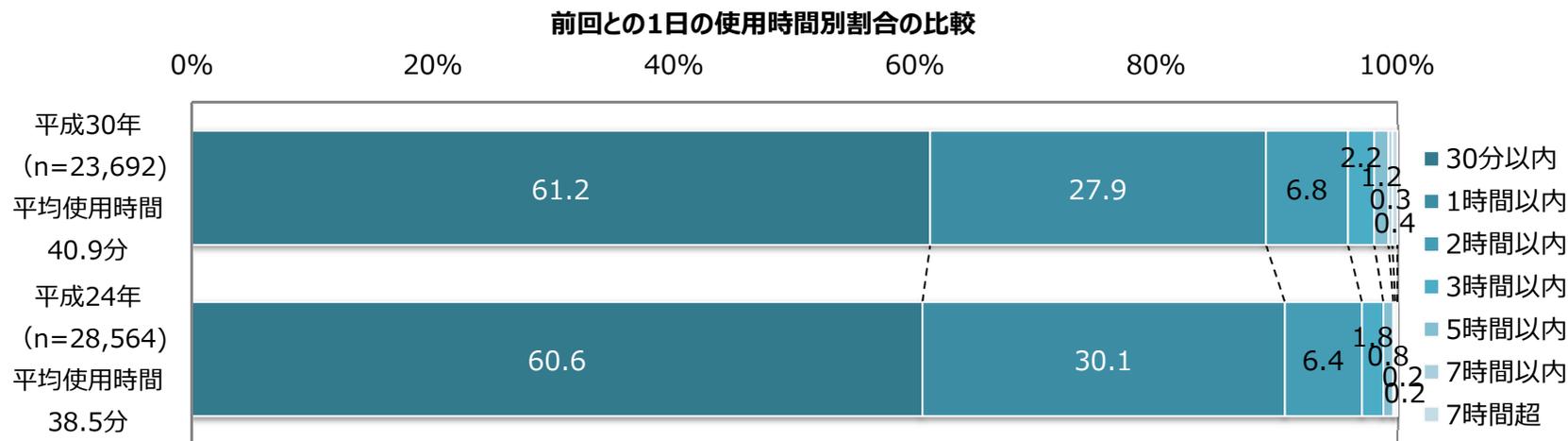
	～12か月前	13～24か月前	25～36か月前	37～48か月前	49か月前～
①平成30年	59.1 %	13.8 %	9.5 %	3.4 %	14.2 %
②平成24年	67.2 %	15.9 %	7.3 %	2.1 %	7.5 %
差分 (①－②)	-8.1 %	-2.1 %	2.2 %	1.3 %	6.7 %

5. 1日の使用時間

P110~P114

前回（平成24年調査）との使用時間別割合を比べた。
1時間以内が2.2ポイント減少し、1時間以上が1.6ポイント増加している。
平均使用時間は2.4分増加している。

「質問」 Q16.乗る時の使用時間（乗っている時間）は大体1日にどのくらいですか。（S A）



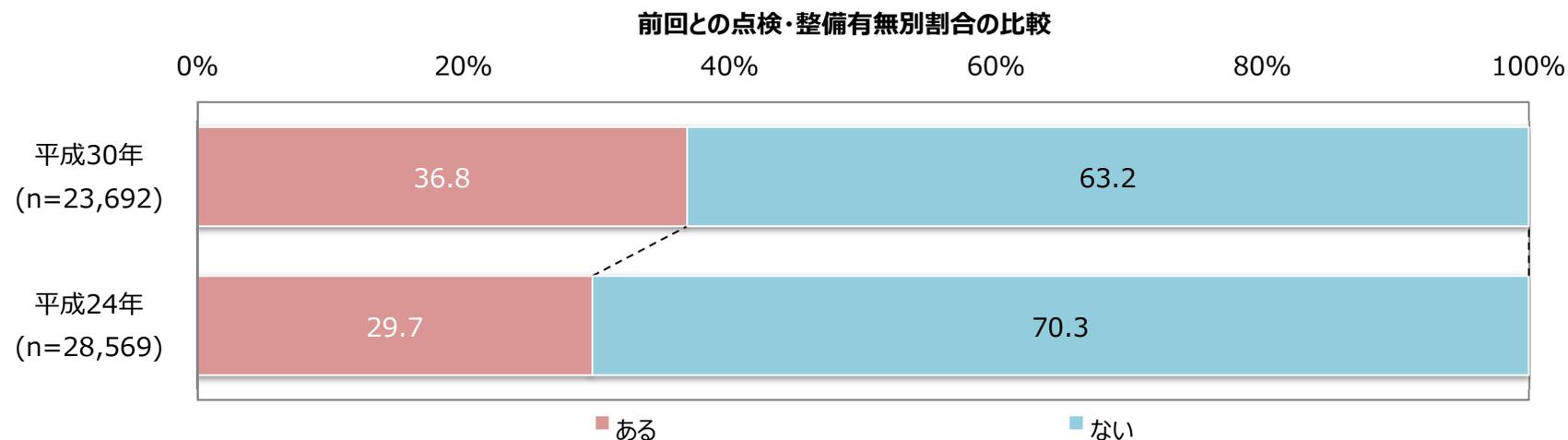
	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	5時間以内	7時間以内	7時間超	1時間以上
①平成30年	61.2 %	27.9 %	6.8 %	2.2 %	1.2 %	0.3 %	0.4 %	10.9 %
②平成24年	60.6 %	30.1 %	6.4 %	1.8 %	0.8 %	0.2 %	0.2 %	9.3 %
差分 (① - ②)	0.6 %	-2.2 %	0.4 %	0.4 %	0.4 %	0.1 %	0.2 %	1.6 %

6. 点検・整備の有無

P115~P119

前回（平成24年調査）との点検・整備有無別割合を比べた。
点検・整備を行ったことが「ある」と回答した人の割合は、7.1ポイント増加している。

「質問」 Q17. 自転車を販売しているお店で点検・整備を行ったことがありますか。（S A）



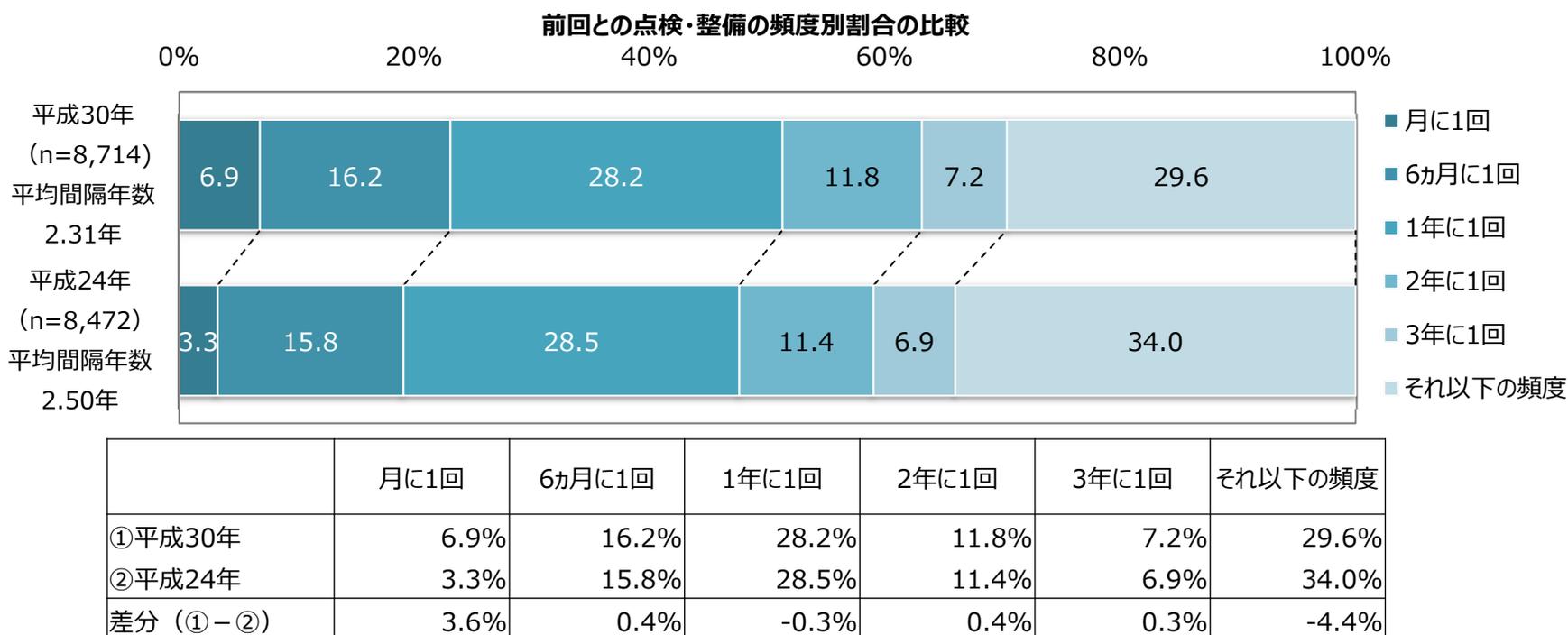
	ある	ない
①平成30年	36.8 %	63.2 %
②平成24年	29.7 %	70.3 %
差分 (① - ②)	7.1 %	-7.1 %

7. 点検・整備の間隔

P120~P124

前回（平成24年調査）との点検・整備の頻度別割合を比べた。
「月に1回」が3.6ポイント増加している。
平均間隔年数は、0.19年短くなっている。

「質問」 <Q17.点検・整備を「ある」とお答えになった自転車についておたずねします。>
Q18.それはどのくらいの頻度で点検・整備をしていますか。（S A）

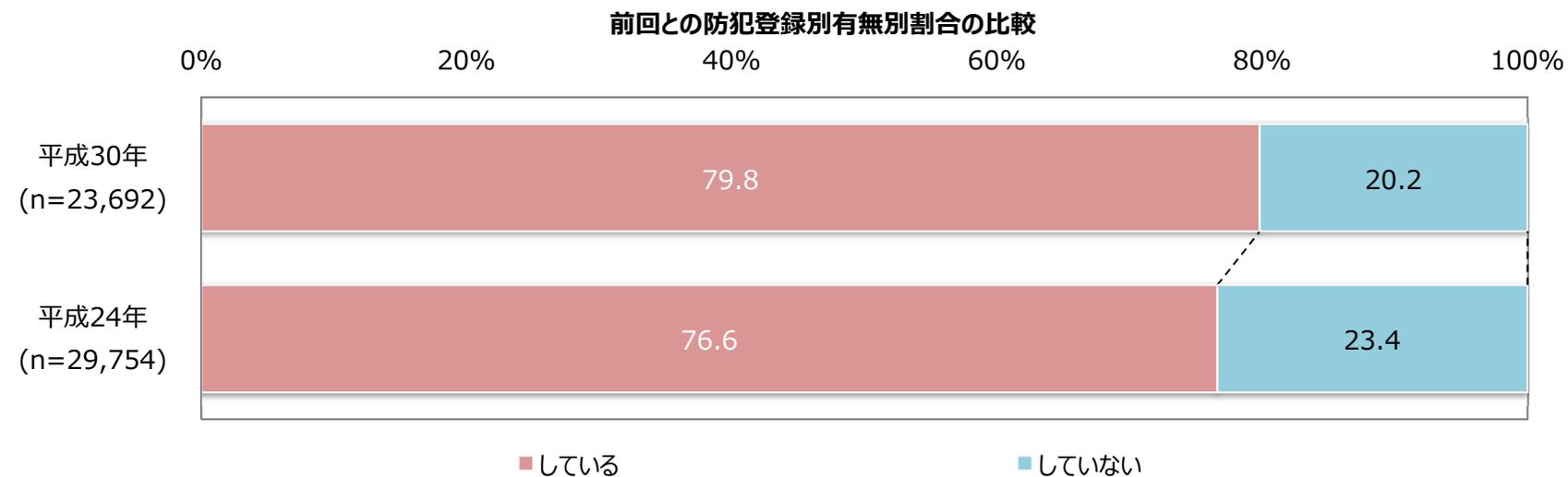


8. 防犯登録の有無

P125~P129

前回（平成24年調査）との防犯登録有無別割合を比べた。
防犯登録を「している」割合が3.2ポイント増加している。

「質問」 Q8.それは防犯登録を行っていますか。（S A）



	している	していない
①平成30年	79.8 %	20.2 %
②平成24年	76.6 %	23.4 %
差分 (①-②)	3.2 %	-3.2 %

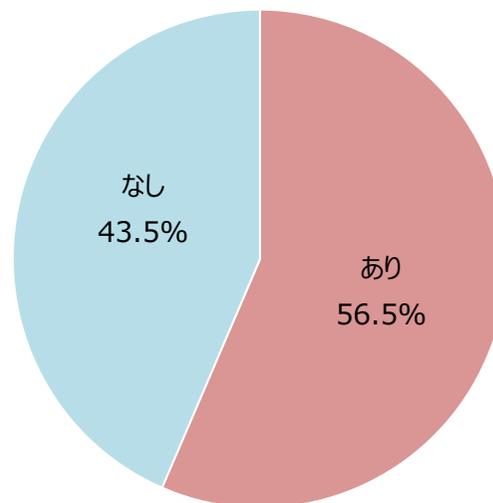
9. 自動点灯ライトの有無

P130~P132

「シティ車（軽快車）」保有世帯に、自動点灯ライトがついた自転車を購入されたかどうかを聞いた。自動点灯ライトが「ある」割合は56.5%で半数を超えた。

「質問」 <Q2.自転車の種類を「シティ車（軽快車）」とお答えになった方についておたずねします。>
Q3. 購入時に自動点灯のライトがついた自転車を購入されましたか。（S A）

自動点灯ライト有無別割合
(シティ車[軽快車]保有世帯のみ) n=10,161



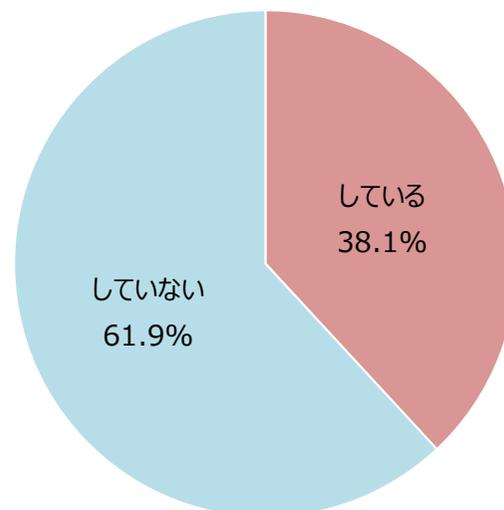
10. 自転車損害保険加入の有無

P133~P135

自転車を保有している方に自転車損害保険に加入しているかどうかを聞いた。加入している割合は38.1%で4割に満たない。

「質問」 <D1.自転車をお持ちになっているとお答えになった方についておたずねします。>
Q9. 自転車損害保険に加入していますか。(S A)

自転車損害保険加入有無別割合 n=13,251
(自転車を保有している世帯のみ)



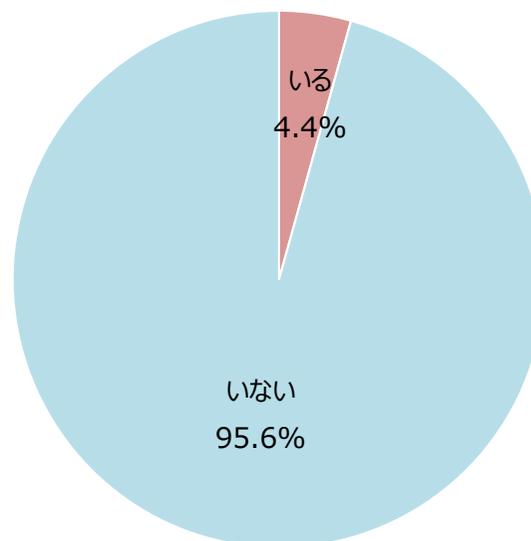
11. シェア自転車の利用有無

P136~P138

シェア自転車を利用したことがある人があるかどうかを聞いた。利用したことがある人がいる割合は4.4%で5%未満である。

「質問」 F9. シェア自転車を利用したことがある人いますか。(S A)

シェア自転車利用有無別割合 n=20,000





§4 廃棄・譲渡・紛失した 自転車の概要・使用状況

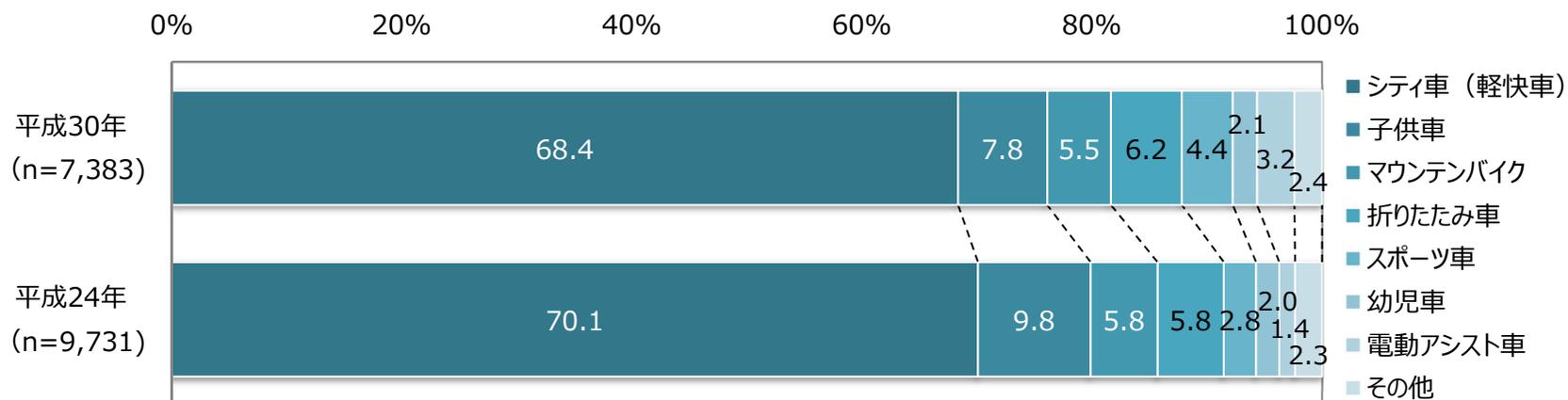
1. 廃棄・譲渡・紛失した自転車の種類

P139~P141

前回（平成24年調査）との廃棄・譲渡・紛失した自転車の種類別割合を比べた。「子供車」が2.0ポイント減少している。「スポーツ車」は1.6ポイント増加している。

「質問」 Q23.廃棄・譲渡・紛失された自転車の種類はどれですか。（S A）

前回との廃棄・譲渡・紛失した自転車の種類別割合の比較



	シティ車 (軽快車)	子供車	マウンテン バイク	折りたたみ車	スポーツ車	幼児車	電動 アシスト車	その他
①平成30年	68.4%	7.8%	5.5%	6.2%	4.4%	2.1%	3.2%	2.4%
②平成24年	70.1%	9.8%	5.8%	5.8%	2.8%	2.0%	1.4%	2.3%
差分 (①-②)	-1.7%	-2.0%	-0.3%	0.4%	1.6%	0.1%	1.8%	0.1%

※平成30年「電動アシスト車」は、「電動アシスト車のシティ車（軽快車）」、「電動アシスト車のスポーツ車」、「電動アシスト車の幼児同乗車」を合計した値

2. 廃棄・譲渡・紛失した自転車の入手方法

P142~P144

前回（平成24年調査）との廃棄・譲渡・紛失した自転車入手方法別割合を比べた。
大きな変化は見られなかった。

「質問」 Q24.廃棄・譲渡・紛失された自転車はどのように入手されましたか。（S A）

前回との廃棄・譲渡・紛失した自転車の入手方法別割合の比較



	新車を買った	新車をもらった	中古を買った	中古をもらった
①平成30年	81.4 %	3.6 %	4.9 %	10.1 %
②平成24年	81.8 %	4.1 %	4.9 %	9.2 %
差分 (①-②)	-0.4 %	-0.5 %	0.0 %	0.9 %

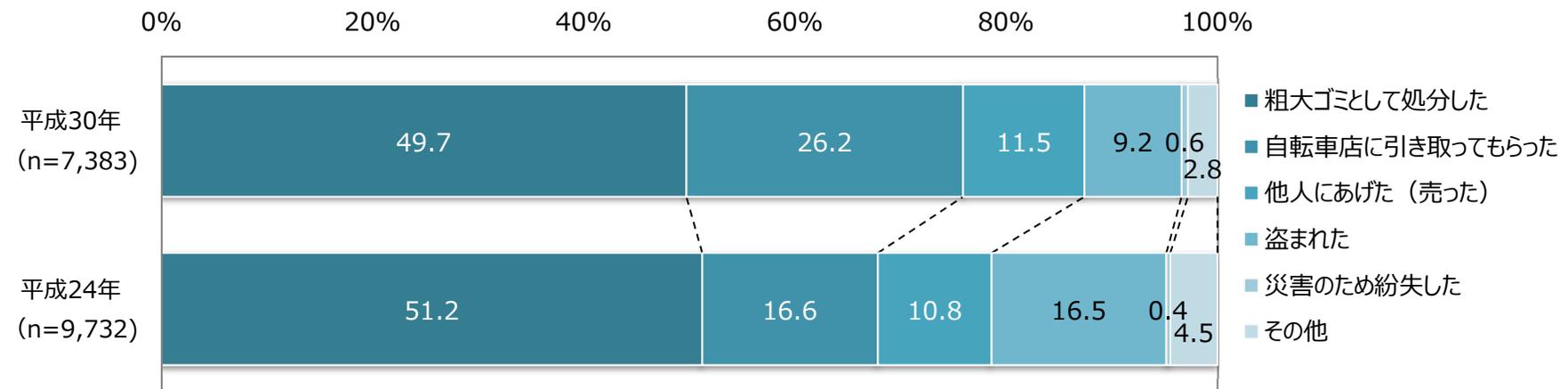
3. 廃棄・譲渡・紛失した自転車の処分方法

P145~P147

前回（平成24年調査）との廃棄・譲渡・紛失した自転車の処分方法別割合を比べた。「自転車店に引き取ってもらった」が9.6ポイント増加している。

「質問」 Q25.どのように処分（廃棄・譲渡・紛失）されましたか。（S A）

前回との廃棄・譲渡・紛失した自転車の処分方法別割合の比較



	粗大ゴミとして処分した	自転車店に引き取ってもらった	他人にあげた（売った）	盗まれた	災害のため紛失した	その他
①平成30年	49.7%	26.2%	11.5%	9.2%	0.6%	2.8%
②平成24年	51.2%	16.6%	10.8%	16.5%	0.4%	4.5%
差分（①－②）	-1.5%	9.6%	0.7%	-7.3%	0.2%	-1.7%

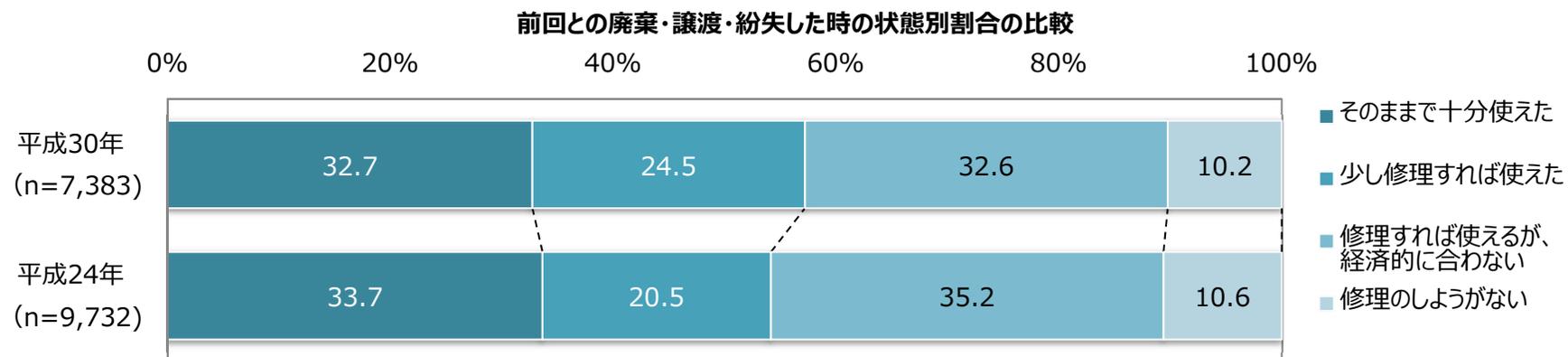
※平成30年「他人にあげた（売った）」は、「他人に無料であげた（インターネット経由も含む）」、「他人に有償で売った（インターネット経由も含む）」を合計した値

4. 廃棄・譲渡・紛失した時の状態

P148~P150

前回（平成24年調査）との廃棄・譲渡・紛失した自転車入手方法別割合を比べた。「少し修理すれば使えた」が4ポイント増加し、「修理すれば使えるが、経済的に合わない」が2.6ポイント減少した。

「質問」 Q26.廃棄・譲渡・紛失された時の自転車の状態はどうでしたか。（S A）



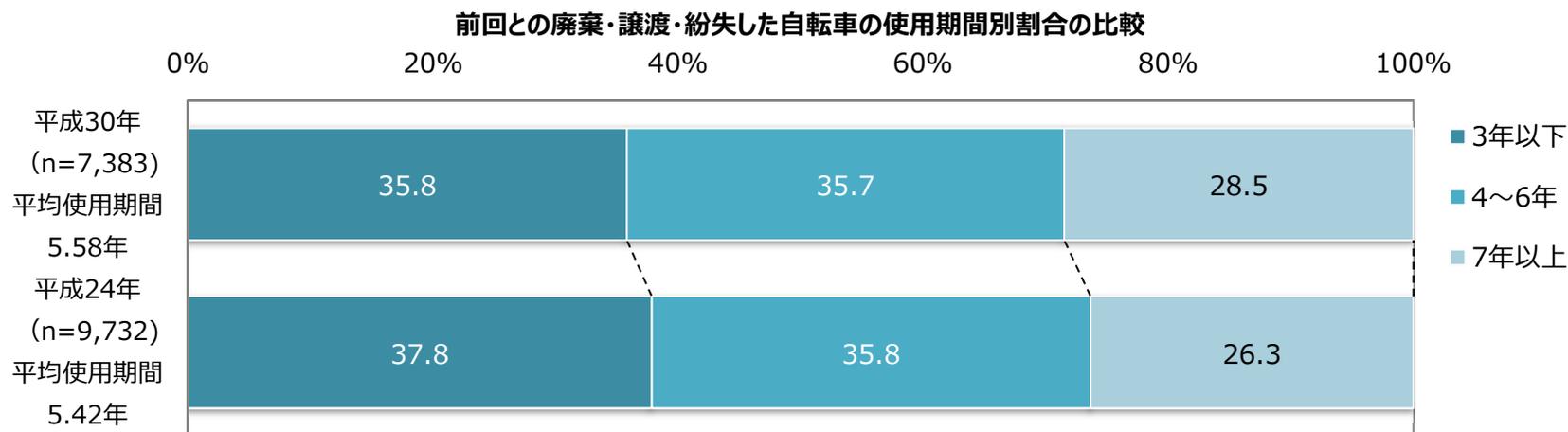
	そのまま十分使えた	少し修理すれば使えた	修理すれば使えるが、経済的に合わない	修理のしようがない
①平成30年	32.7%	24.5%	32.6%	10.2%
②平成24年	33.7%	20.5%	35.2%	10.6%
差分 (①-②)	-1.0%	4.0%	-2.6%	-0.4%

6. 廃棄・譲渡・紛失した自転車の使用期間

P152~P155

前回（平成24年調査）との廃棄・譲渡・紛失した自転車の使用期間別割合を比べた。「3年以下」が2ポイント減少し、「7年以上」が2.2ポイント増加した。平均使用年数は、0.16年長い。

「質問」 Q27.その自転車は何年ぐらいお使いになりましたか。（数量）



	3年以下	4～6年	7年以上
①平成30年	35.8 %	35.7 %	28.5 %
②平成24年	37.8 %	35.8 %	26.3 %
差分 (① - ②)	-2.0 %	-0.1 %	2.2 %



§5 自転車についての意見

1. 自転車についての意見

P156~P158

「質問」 F8. 自転車について色々な意見があります。あなたの考えに近いものをお知らせください。(MA)

自転車を「持っている」「持っていない」に関わらず、今回調査のアンケート回答者20,000人に自転車についての色々な意見を示し、この中で賛成できる意見を複数回答で選択させた。最も多く選択されたのが「車に比べて安価・便利」と「ルール・マナーを守るべきだ」で45.8%だった。

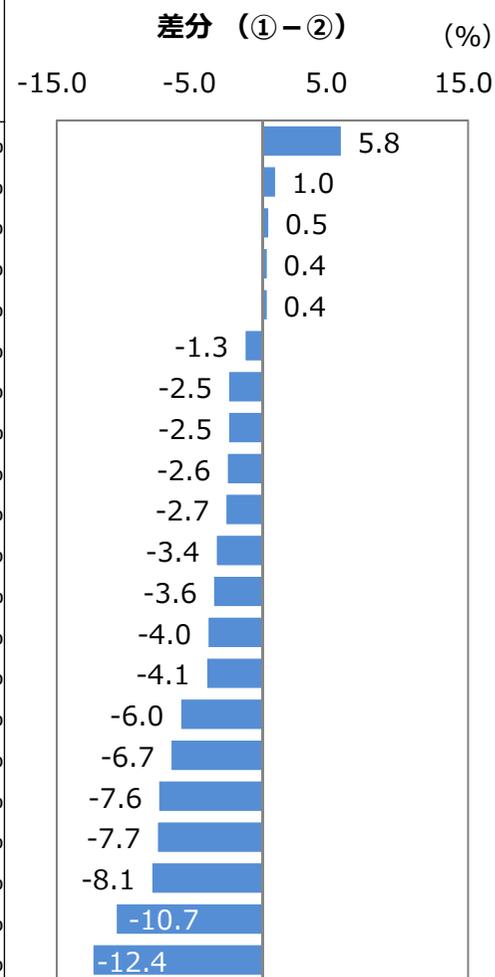


1. 自転車についての意見

P156~P158

前回（平成24年調査）との自転車保有有無別の自転車に対する意見の回答率を比べた。「走行時爽快感」は5.8ポイント増加し、「違法駐輪は迷惑」で12.4ポイント、「鍵のかけ忘れは盗難にあう」で10.7ポイント減少した。

	① 平成30年 調査 (n=20,000)	② 平成24年 調査 (n=22,921)	差分 (①-②)
走行時爽快感	21.8%	16.0%	5.8%
部品にこだわりたい	3.1%	2.1%	1.0%
幼児2人同乗は便利	3.0%	2.5%	0.5%
幼児の送迎に必須	4.2%	3.8%	0.4%
サイクリングは気持ちよい	16.7%	16.3%	0.4%
注意走行は事故なし	7.7%	9.0%	-1.3%
交通ルール違反取り締まるべき	37.3%	39.8%	-2.5%
止めるとき注意しないと転倒	15.4%	17.9%	-2.5%
年齢・趣味に応じて選択可	20.2%	22.8%	-2.6%
駐輪禁止が多く手軽に乗れず	13.5%	16.2%	-2.7%
行動範囲が広がる	22.8%	26.2%	-3.4%
車より自転車が便利	16.8%	20.4%	-3.6%
日常生活に必須	16.7%	20.7%	-4.0%
通行人への怪我不安	39.6%	43.7%	-4.1%
車道での事故恐怖	41.4%	47.4%	-6.0%
手軽に出かけられる	29.9%	36.6%	-6.7%
ルール・マナーを守るべきだ	45.8%	53.4%	-7.6%
交通ルールの学ぶ機会要増加	31.2%	38.9%	-7.7%
車に比べて安価・便利	45.8%	53.9%	-8.1%
鍵のかけ忘れは盗難にあう	43.7%	54.4%	-10.7%
違法駐輪は迷惑	29.8%	42.2%	-12.4%





第4章 自転車保有台数の推計



§1 自転車の新車購入台数

2. 購入予定世帯の割合、1世帯当たり購入予定台数

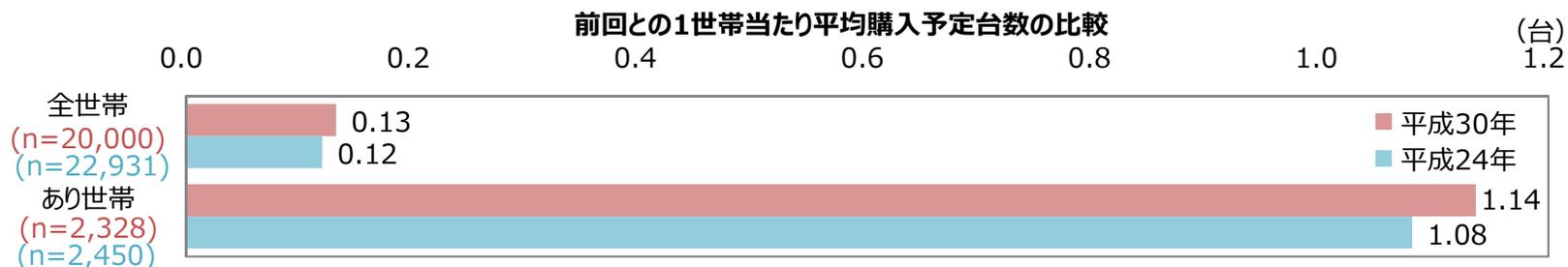
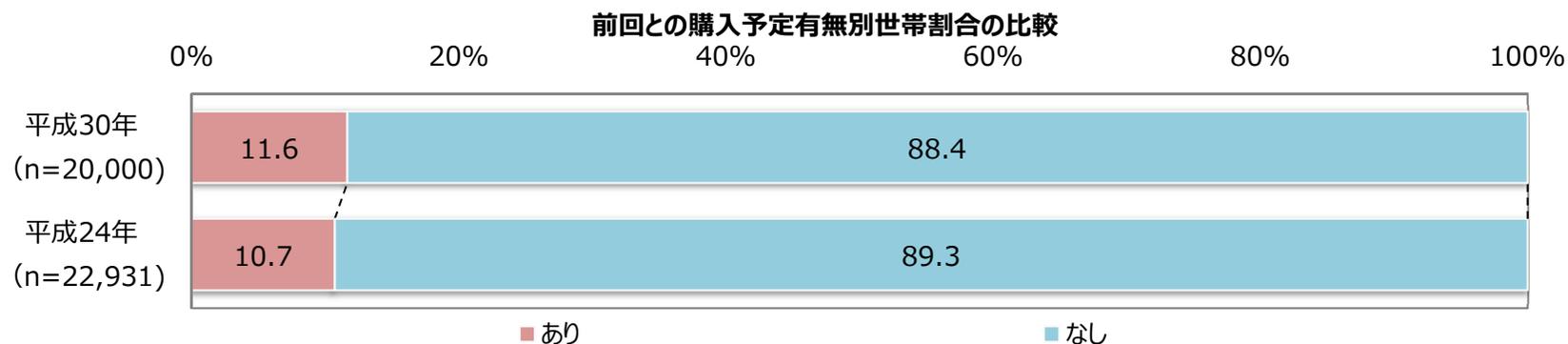
P170~P174

前回（平成24年調査）との購入予定有無別割合を比べた。

「購入予定あり」が0.9ポイント増加した。

1世帯当たりの平均購入予定台数は全世帯で0.01台、購入予定あり世帯では0.06台増加した。

「質問」 D6. 今後の新車購入予定台数をお知らせください。（数量）



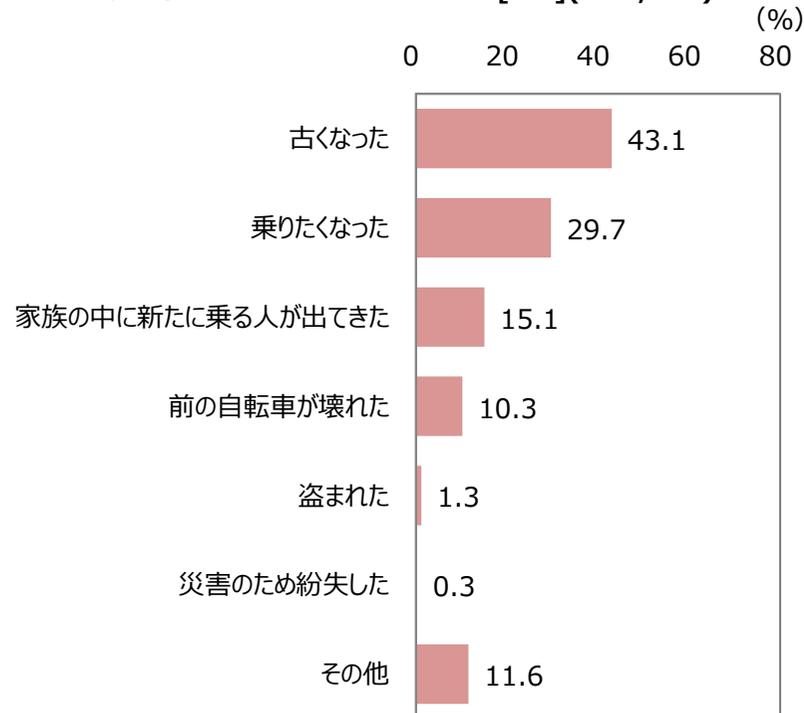
3. 自転車購入予定理由

P175~P178

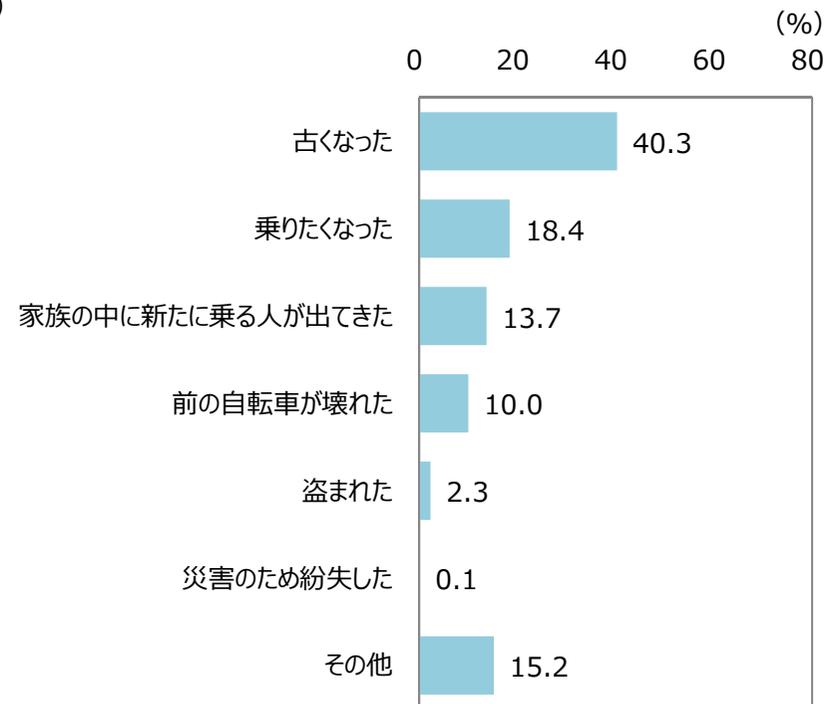
「古くなった」が43.1%で約4割を占める。次に「乗りたくなった」29.7%、「家族の中に新たに
乗る人が出てきた」15.1%と続く。

「質問」 D7.ご購入予定の自転車のご購入理由をお知らせください。

平成30年調査の廃棄予定理由別割合[MA](n=2,328)



平成24年調査との廃棄予定理由別割合[SA](n=2,451)





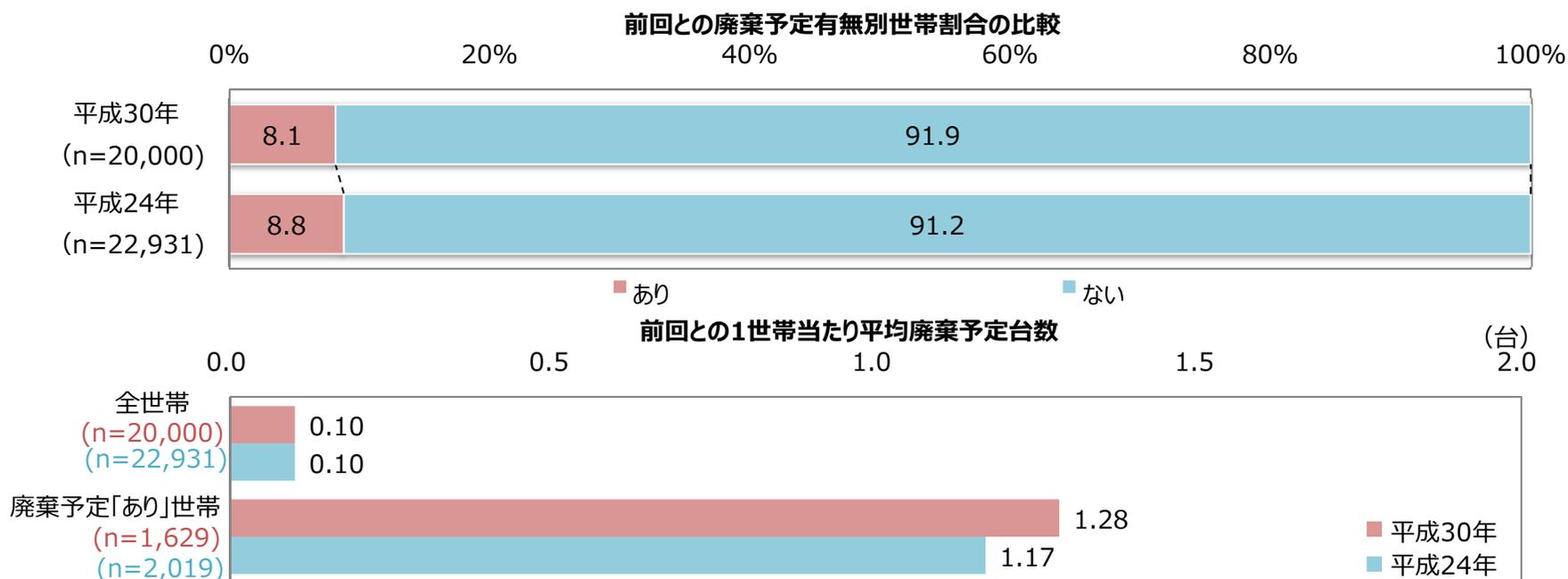
§2 自転車の廃棄台数

2. 廃棄予定世帯の割合、1世帯当たり廃棄予定台数

P183~P187

前回（平成24年調査）との廃棄予定有無別割合を比べたが、大きな変化は見られなかった。1世帯当たりの平均廃棄予定台数は、全世帯で変化はみられなかったが、廃棄予定あり世帯では、0.11台増えた。

「質問」 D9.今後の廃棄予定台数をお知らせください。（数量）



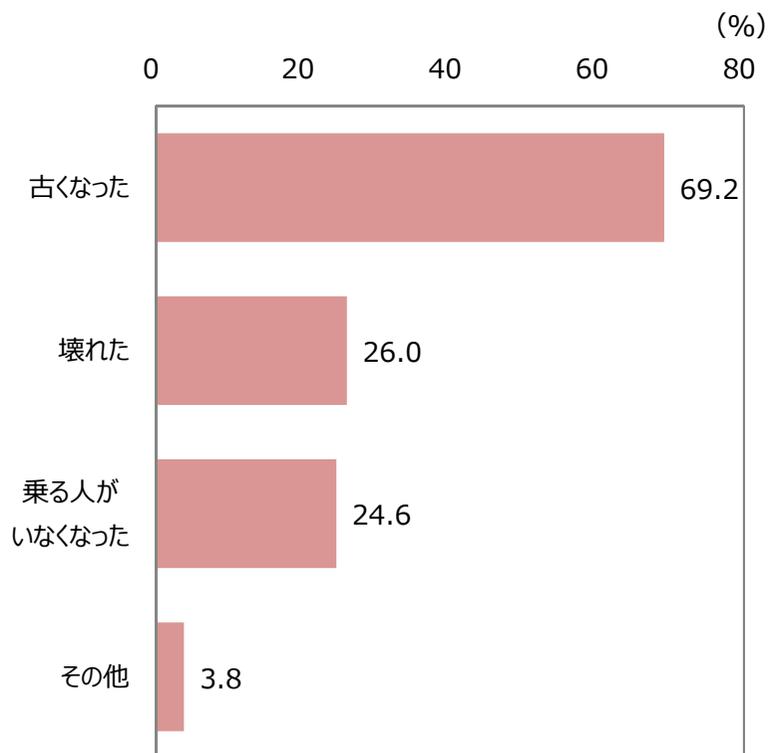
3. 自転車廃棄予定理由

P188~P189

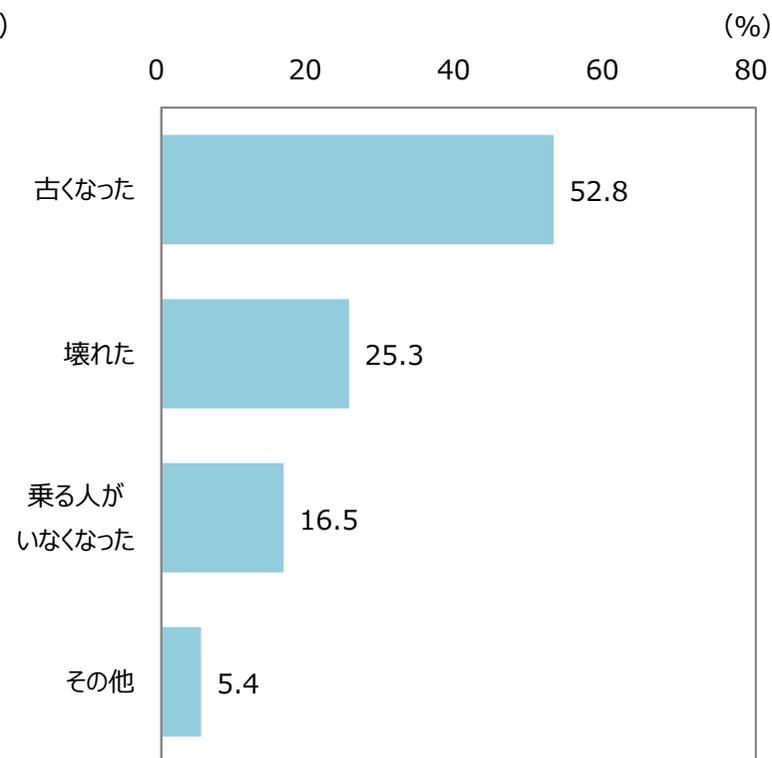
「古くなった」が69.2%を占め、次に「壊れた」の26.0%、「乗る人がいなくなった」24.6%と続く。

「質問」 D10.廃棄予定の自転車の廃棄理由をお知らせください。

平成30年調査の廃棄予定理由別割合[MA](n=1,629)



平成24年調査の廃棄予定理由別割合[SA](n=2,019)





§3 平成30年・31年 自転車保有台数の推計

3. 地域別自転車保有台数の推計

P196~P198

平成30年の自転車保有台数が多い都道府県は「東京都」「大阪府」「埼玉県」、少ないのは「島根県」「鳥取県」「長崎県」である。

平成30年1世帯当たり自転車保有台数が多い都道府県は「滋賀県」「大阪府」「埼玉県」、少ないのは「長崎県」「沖縄県」「鹿児島県」である。

	平成30年 保有台数 (千台)	平成30年 1世帯 当たり 保有台数 (台)	平成30年 母集団 一般世帯数 (千世帯)	標本世帯数
全国	66,068	1.226	53,889	20,000
都道府県				
北海道	2,540	1.031	2,464	916
青森県	500	0.971	515	191
岩手県	658	1.331	495	184
宮城県	1,041	1.093	952	354
秋田県	484	1.236	391	146
山形県	589	1.487	396	147
福島県	847	1.149	738	274
茨城県	1,489	1.313	1,134	422
栃木県	1,013	1.316	770	286
群馬県	1,102	1.413	780	290
埼玉県	4,507	1.503	2,999	1,115
千葉県	3,189	1.212	2,632	974
東京都	8,168	1.208	6,761	2,509
神奈川県	4,264	1.064	4,007	1,483
新潟県	1,055	1.233	855	318
富山県	503	1.274	394	147
石川県	496	1.085	457	170
福井県	374	1.325	282	105
山梨県	391	1.171	334	124
長野県	1,113	1.368	814	302
岐阜県	970	1.277	760	282
静岡県	1,853	1.285	1,442	533
愛知県	4,098	1.325	3,092	1,147
三重県	908	1.249	726	270

	平成30年 保有台数 (千台)	平成30年 1世帯 当たり 保有台数 (台)	平成30年 母集団 一般世帯数 (千世帯)	標本世帯数
全国	66,068	1.226	53,889	20,000
都道府県				
滋賀県	865	1.595	542	202
京都府	1,552	1.334	1,163	430
大阪府	5,969	1.508	3,959	1,468
兵庫県	3,073	1.315	2,336	864
奈良県	697	1.303	535	199
和歌山県	475	1.200	396	147
鳥取県	265	1.215	219	81
島根県	262	0.982	267	99
岡山県	1,062	1.362	779	290
広島県	1,346	1.101	1,222	454
山口県	662	1.097	604	224
徳島県	423	1.372	308	115
香川県	540	1.345	402	149
愛媛県	742	1.244	597	222
高知県	413	1.284	321	119
福岡県	2,199	0.991	2,220	823
佐賀県	375	1.232	304	113
長崎県	314	0.556	564	210
熊本県	771	1.086	710	264
大分県	473	0.965	490	182
宮崎県	501	1.074	466	173
鹿児島県	546	0.748	730	271
沖縄県	393	0.695	565	210

4. 自転車保有台数の時系列推移及び予測

P199~P200

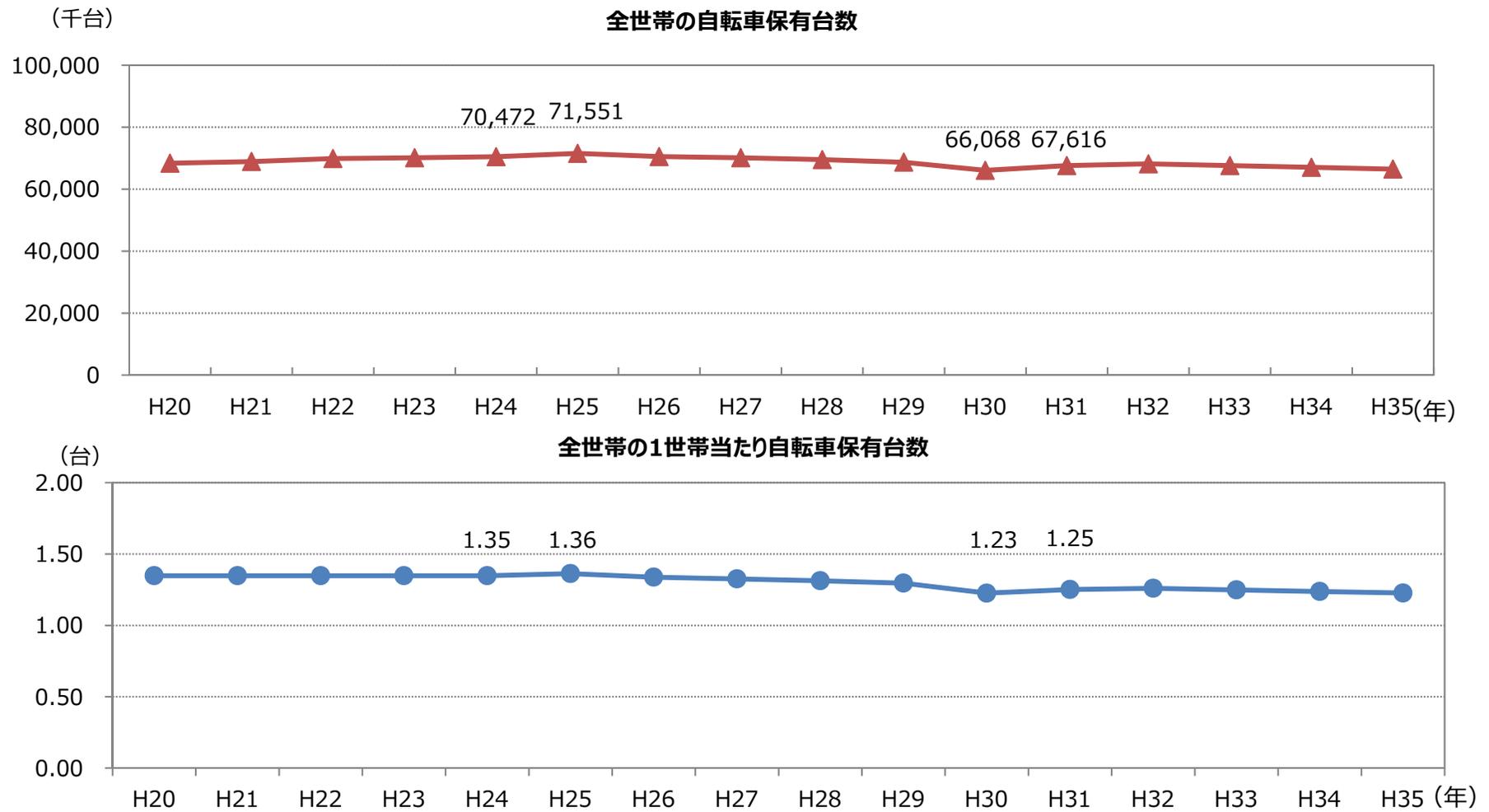
自転車の保有台数を時系列に予測するにあたっては、1世帯当たり保有台数や世帯数の伸びなどを考慮し指数曲線をあてはめて推計した。

	全世帯の 自転車 保有台数 (千台)	全世帯の 1世帯当たり 自転車 保有台数 (台)	母集団 世帯数 (千世帯)	人口 (千人)	1世帯 当たり人員 (人)
平成20年 (2008年)	68,387	1.3480	50,732	128,130	2.53
平成21年 (2009年)	68,921	1.3480	51,128	127,944	2.50
平成22年 (2010年)	69,883	1.3480	51,842	128,057	2.47
平成23年 (2011年)	70,141	1.3480	52,033	127,753	2.46
平成24年 (2012年)	70,472	1.3482	52,271	127,498	2.44
平成25年 (2013年)	71,551	1.3628	52,503	127,247	2.42
平成26年 (2014年)	70,523	1.3378	52,717	126,949	2.41
平成27年 (2015年)	70,135	1.3257	52,904	126,597	2.39
平成28年 (2016年)	69,526	1.3130	52,950	126,193	2.38
平成29年 (2017年)	68,699	1.2961	53,006	125,739	2.37
平成30年 (2018年)	66,068	1.2260	53,889	123,082	2.28
平成31年 (2019年)	67,616	1.2516	54,023	122,580	2.27
平成32年 (2020年)	68,171	1.2599	54,107	122,029	2.26
平成33年 (2021年)	67,604	1.2488	54,134	121,431	2.24
平成34年 (2022年)	67,057	1.2378	54,175	120,786	2.23
平成35年 (2023年)	66,483	1.2269	54,189	120,115	2.22

☞ 平成27年 (2015年) 国勢調査結果

4. 自転車保有台数の時系列推移及び予測

P199~P200



【備考】報告書目次

目次

第1章 調査実施の概要	1	10. 自転車損害保険加入の有無	133
§1 標本設計	1	11. シェア自転車の利用有無	136
1. 背景	1	§4 廃棄・譲渡・紛失した自転車の概要・使用状況	139
2. 調査目的	1	1. 廃棄・譲渡・紛失した自転車の種類	139
3. 把握内容	1	2. 廃棄・譲渡・紛失した自転車の入手方法	142
4. 調査設計	2	3. 廃棄・譲渡・紛失した自転車の処分方法	145
5. 実施時期	2	4. 廃棄・譲渡・紛失した時の状態	148
6. 調査機関	2	5. 廃棄・譲渡・紛失した自転車の時期	151
§2 サンプルサイズ集計方法	3	6. 廃棄・譲渡・紛失した自転車の使用期間	152
1. 保有台数の推計対象地域	3	§5 自転車についての意見	156
2. サンプルサイズ	3	1. 自転車についての意見	156
3. 213地域別家族人数別回収世帯数と母集団の213地域別世帯人員別世帯数	5	2. 自転車に対する意見の類似度ポジショニングマップ	159
4. 集計方法と母集団補正集計のためのウエイト値	6	3. 自転車使用者のセグメンテーションの名称と規模	161
第2章 調査結果の要約	7	4. 回答者属性別の自転車使用者セグメンテーション	162
第3章 調査結果の概要	21	5. 回答者居住地別の自転車使用者セグメンテーション	163
§1 自転車保有台数	21	6. 回答者使用自転車別の自転車使用者セグメンテーション	165
1. 世帯保有率、保有台数分布、1世帯当たり平均保有台数	21	第4章 自転車保有台数の推計	166
2. 使用頻度別保有台数	26	§1 自転車の新車購入台数	166
3. 自転車非保有理由	31	1. 世帯における自転車の購入台数・購入予定台数	166
4. 世帯廃棄率、廃棄台数分布、1世帯当たり平均廃棄台数	38	2. 購入予定世帯の割合、1世帯当たり購入予定台数	170
§2 自転車の概要	43	3. 自転車購入予定理由	175
1. 自転車の使用者特性	43	§2 自転車の廃棄台数	179
2. 自転車車種別の使用者特性	46	1. 世帯における自転車の廃棄台数・廃棄予定台数	179
3. 車種	48	2. 廃棄予定世帯の割合、1世帯当たり廃棄予定台数	183
4. 購入時期	53	3. 自転車廃棄予定理由	188
5. 入手方法	58	§3 平成30年・31年自転車保有台数の推計	190
6. 購入理由	63	1. 標本における自転車保有台数の推計	190
7. 購入先	68	2. 母集団における自転車保有台数の推計	193
8. 購入価格	73	3. 地域別自転車保有台数の推計	196
9. 使用意向年数・使用想定年数	80	4. 自転車保有台数の時系列推移及び予測	199
10. 保有年数の推計	85	<付表1> 213地域別・14大都市別・都道府県別サンプルサイズ	201
§3 自転車の使用状況	90	<付表2> 213地域別・14大都市別・都道府県別 「家族人数別回収世帯数」と「母集団の世帯人員別世帯数」	205
1. 使用用途	90	<付表3> 213地域別・14大都市別・都道府県別 「家族人数別母集団補正世帯数」と「ウエイト値」	209
2. 通勤・通学での自転車置き場	95	<付表4> 13地域別・14大都市別・都道府県別の保有台数と世帯数	213
3. 使用頻度	100	<付表5> 都道府県別普通免許取得有無、自動車保有有無、運転有無のデータ	217
4. 最後に使ったのは何ヵ月前	105	<付表6> 世帯特性（母集団補正/標本）	218
5. 1日の使用時間	110	<付表7> 使用者特性（母集団補正/標本）	219
6. 点検・整備の有無	115	「自転車保有実態に関する調査」調査票	221
7. 点検・整備の間隔	120		
8. 防犯登録の有無	125		
9. 自動点灯ライトの有無	130		